

 **SkyPDF<sup>®</sup>** *Professional 7*

 **SkyPDF<sup>®</sup>** *Standard 7*

 **SkyPDF<sup>®</sup>** *Viewer 7*

ユーザーマニュアル

(a.はじめに)

株式会社 スカイコム

## 分冊構成

ユーザーマニュアル (a.はじめに)	<p>[本書]Viewer / Standard / Professional の全てのエディションで共通する注意点について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム要件</li> <li>・マニュアルの読み方</li> <li>・インストール・アンインストール</li> <li>・制限・注意事項</li> </ul>
ユーザーマニュアル (b.ウィンドウ変更／ファイル操作／閲覧)	<p>Viewer / Standard / Professional の全てのエディションで提供される以下の機能の操作について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製品の起動と終了</li> <li>・環境設定</li> <li>・ウィンドウの表示</li> <li>・ファイル操作（開く／閉じる／保存／印刷など）</li> <li>・ファイル内容の閲覧</li> <li>・バージョン情報の確認</li> </ul>
ユーザーマニュアル (b.タイムスタンプ・署名の検証／鉛筆ツール)	<p>Viewer / Standard / Professional の全てのエディションで提供される以下の機能の操作について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムスタンプ・署名の検証</li> <li>・鉛筆ツール</li> </ul>
ユーザーマニュアル (c.PDF 変換／印鑑の捺印)	<p>Standard / Professional エディションで提供される以下の機能の操作について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PDF への変換</li> <li>・変換ユーティリティ</li> <li>・捺印</li> <li>・PDF 印鑑の捺印</li> </ul>
ユーザーマニュアル(c.コマンドライン)	<p>コマンドラインから実行可能な機能とその操作について</p>
ユーザーマニュアル (c.セキュリティ設定／サーバー連携)	<p>Standard / Professional エディションで提供される以下の機能の操作について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュリティ設定（パスワード／電子署名）</li> <li>・サーバー上の PDF の表示／編集／保存</li> </ul>
ユーザーマニュアル (d.タイムスタンプ・署名の付与)	<p>Professional エディションでのみ提供される以下の機能の操作について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムスタンプ</li> <li>・長期署名（PAdES 署名）と通常署名</li> <li>・IC カードを使用した署名</li> <li>・サインタブレットを使用した署名</li> </ul>
ユーザーマニュアル (d.フォーム生成)	<p>Professional エディションでのみ提供されるフォーム生成（FormDesigner）機能の操作について</p>
ユーザーマニュアル (d.作成／別形式保存／編集／時限／RMS)	<p>Professional エディションでのみ提供される以下の機能の操作について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PDF の作成（白紙／スキャナ／イメージ）</li> <li>・PDF を別形式として保存（PDF/A-1b / 画像）</li> <li>・文書の編集</li> <li>・リンク・しおりの編集</li> <li>・セキュリティ（時限/RMS）</li> </ul>
ユーザーマニュアル (d.注釈／イメージ挿入／テキストの編集)	<p>Professional エディションでのみ提供される以下の機能の操作について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・添付ファイル</li> <li>・注釈</li> <li>・イメージ挿入</li> <li>・テキストの編集</li> </ul>
ユーザーマニュアル(o.PDF 印鑑作成)	<p>SkyPDF 印鑑作成オプションの操作について</p>
ユーザーマニュアル(s.FormPDFMaker)	<p>SkyPDF SmartWorker オプションの FormPDF Maker の操作について</p>
ユーザーマニュアル(s.リッチメディアの追加)	<p>SkyPDF SmartWorker オプションのリッチメディアの追加について</p>
SkyPDFProDriver_印刷設定マニュアル	<p>SkyPDF Pro Driver の各種設定および制限・注意事項について</p>
SkyPDFV4Driver_印刷設定マニュアル	<p>SkyPDF V4 Driver の各種設定および制限・注意事項について</p>

## はじめに

本書は SkyPDF Viewer / Standard / Professional 7（以下、本製品）の要件となるシステム環境や、インストール手順、制限事項について説明するものです。

本製品をご使用の際には本書をご参照の上、正しくお使いください。

### 注意事項

本製品は、株式会社スカイコム（以下、当社）が開発した製品です。

当社の書面による事前の許可なしに本書および本製品について複製・保存・転送を行うことは、いかなる形式・手段であっても禁止されています。

本製品を輸出する場合には、外国為替、外国貿易法および米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

### 免責事項

本書は、本書に記載される内容があくまでも参照用としてのみ用いられること、製品の改良等に伴い予告なしに変更されることを前提として提供されるものです。本書における誤りや欠落、不正確な記述について、当社は一切責任を負いません。

当社は本書が提供する情報について、その完全性、正確性、有用性、特定目的適合性、第三者の権利の非侵害性等を一切保証せず、またこれらを調査する義務を負わないものとします。

当社はライセンス使用許諾契約書に従って製品保証を提供しており、本書に基づく保証は行っておりません。したがって、本書の利用あるいは利用できなかったことにより生じたいかなる損害について、当社は義務や責任を負うものではありません。

予めご了承ください。

### 商標情報

- Microsoft、Windows、Windows Media Player、Internet Explorer、Microsoft Edge、.NET Framework、Word、Excel、PowerPoint、Visio、Microsoft 365 等は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 『一太郎』は株式会社ジャストシステムの登録商標（商標）です。
- Adobe Acrobat Reader および Adobe Acrobat は、Adobe KK（アドビ株式会社）の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ワコムは株式会社ワコムの登録商標及び商標です。
- パソコン決裁はシヤチハタ株式会社の商標または登録商標です。
- その他本書に記載されている会社名、ブランド名および商品名は、すべて各所有者の商標または登録商標です。
- 本製品は OpenSSL ツールキットを利用するために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
- 本製品は以下のライブラリを使用しています。
  - ・ LibJpeg (Copyright (C) 1991, Thomas G. Lane)
  - ・ FreeType (Copyright (C) 1996, 2006 by David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg)

## システム要件

以下に示すすべての項目は、ベンダー、メーカーの延長サポート期間に準拠します。例えば、延長サポート期間まで終了した OS は当社製品でもサポート終了となります。ただし、保守契約期間中は当社のサポート規約に準じます。

### 動作環境

本製品は、以下の動作環境でご利用ください。

CPU	1GHz 以上 ※ 利用する OS の推奨以上
メモリ	32bit OS の場合：1GB 64bit OS の場合：2GB 以上 ※ 利用する OS の推奨以上
ディスク空き容量	200MB 以上 ※ PDF 変換時は元ドキュメントファイルサイズの 3 倍以上の空きが必要
OS	Microsoft® Windows® 10      32bit / 64bit Microsoft® Windows® 11      64bit
OS の言語	日本語 / 英語 / 中国語（繁体字） / 中国語（簡体字） ※ SkyPDF V4 Driver は、中国語 OS でも動作するが表示言語は日本語・英語のみ
PDF 閲覧ブラウザ	Microsoft® Edge（Internet Explorer モード）
.NET Framework	4.5.2 と互換性のあるバージョン ※ 無い場合は、オンライン環境に限りインストール時に自動追加される

ただし、次の点にご注意ください。

- 日本語・英語・中国語（繁体字）・中国語（簡体字）のうち OS と異なる言語で本製品を使用する場合、表示したい言語の言語パックをインストールする必要があります。言語パックのインストールは、Administrator 権限を持つアカウントで行ってください。

<言語パックのインストール手順>

- Windows のスタートメニューから [設定] を開く
- [時刻と言語] を選択する
- [言語] または [言語と地域] を開く
- 優先する言語として、本製品の表示に使用したい言語を追加する
- [次へ] を押す
- [インストール] を押す

- 本製品の動作環境は、Windows スタートメニューの [設定] - [時刻と言語] - [地域] または [言語と地域] にある「地域設定」と、コントロールパネルの（[時計と地域] -）[地域] - [管理] タブにある「Unicode 対応ではないプログラムの言語」に、同じ言語が設定されている必要があります。OS の言語設定を変更する際はご注意ください。
- フォーム生成機能は、日本語以外の言語に対応していません。
- SkyPDF CA EDITION は、日本語以外の OS に対応していません。
- SkyPDF Professional for Legal は、日本語以外の OS に対応していません。

- 株式会社ワコムサインタブレットを使用して手書きの「サイン」や「電子署名付きサイン」を入力するインク入力機能は、Azure Virtual Desktop (AVD) 環境では利用できません。

## 対応する電子印鑑

本製品の対応電子印鑑ソフトウェアは、シヤチハタ株式会社の「パソコン決裁7」のみです。

- ※ 「パソコン決裁7」の旧バージョンである「パソコン決裁6」に、本製品は非対応です。  
本製品と「パソコン決裁6」は、同じPCにインストールしないでください。  
同じPCにインストールすると、電子印鑑に問題が生じ利用できなくなります。  
「パソコン決裁6」のバージョンアップについてはシヤチハタ株式会社へご相談ください。

## 動作確認済みアプリケーション

SkyPDF Pro Driver と SkyPDF V4 Driver は、以下の他社製品における印刷で動作確認済みです。

Microsoft® Office 2016 (Word® / Excel® / PowerPoint®)  
Microsoft® Office 2019 (Word® / Excel® / PowerPoint®)  
Microsoft® Office 2021 (Word® / Excel® / PowerPoint®)  
Microsoft 365® / Office 365 (Word® / Excel® / PowerPoint® / Visio®)  
Microsoft® Visio® 2016  
Microsoft® Visio® 2019  
Microsoft® Visio® 2021  
Microsoft® Edge (Chromium 版)  
一太郎® 2021  
一太郎® 2022  
一太郎® 2023

ただし、次の点にご注意ください。

- 上記以外でも、印刷機能のあるアプリケーションであれば PDF ファイルを作成することができます。ただし、当社では未確認のため動作は保証しません。元ドキュメントの内容やアプリケーションの種類によっては、正常に PDF ファイルを生成できない場合があります。
- 各アプリケーションのメーカーがサポートする OS での利用のみ動作を保証します。
- SkyPDF Pro Driver は、UWP アプリには非対応です。動作は保証していません。
- SkyPDF Pro Driver の詳細は、以下の別紙を参照してください。  
別紙参照：SkyPDFProDriver\_印刷設定マニュアル
- SkyPDF V4 Driver の詳細は、以下の別紙を参照してください。  
別紙参照：SkyPDFV4Driver\_印刷設定マニュアル
- SkyPDF SmartWorker の FormPDF Maker (フォーム変換) オプションは、Office 2016 以降の Word、Excel、PowerPoint にのみ対応しています。

## 変換ユーティリティ

変換ユーティリティ機能（一括変換機能）が対応している主な拡張子は、以下のとおりです。

文書ファイル	(Office) .doc / .docx / .xls / .xlsx / .ppt / .pptx / .vsd (一太郎) .jtd (テキストファイル) 拡張子は別途設定可
画像ファイル	.jpg / .jpeg / .jpe / .jp2 / .jfif / .bmp / .dib / .gif / .png / .tiff / .tif

## 目次

分冊構成 .....	2
はじめに .....	3
システム要件 .....	4
動作環境 .....	4
対応する電子印鑑 .....	5
動作確認済みアプリケーション .....	5
変換ユーティリティ .....	6
目次 .....	7
用語集 .....	8
1 マニュアルの読み方 .....	10
2 インストール .....	11
2.1 注意事項 .....	11
2.2 インストール手順 .....	11
2.3 試用版から製品版への変更 .....	29
2.4 インストール中にエラーが発生した場合 .....	33
2.5 マルチセッション利用時の推奨設定 .....	34
3 アンインストール .....	37
3.1 アンインストール手順 .....	37
3.2 手動アンインストール .....	37
3.3 マルチセッション利用時の設定削除 .....	48
4 制限・注意事項 .....	50
4.1 取扱 PDF ファイルに関する事項 .....	50
4.2 インストールに関する事項 .....	50
4.3 PDF ファイルとの関連付けに関する事項 .....	50
4.4 ビューアーの起動に関する事項 .....	52
4.5 PDF 作成機能に関する事項 .....	52
4.6 表示機能に関する事項 .....	52
4.7 編集機能に関する事項 .....	54
4.8 印刷に関する事項 .....	55
4.9 セキュリティー機能に関する事項 .....	56
4.10 表のコピーに関する事項 .....	57
4.11 ページのトリミングに関する事項 .....	57
4.12 電子署名に関する事項 .....	57
4.13 電子印鑑に関する事項 .....	58
4.14 タイムスタンプに関する事項 .....	58
4.15 タッチ操作機能に関する事項 .....	58
4.16 タブレット端末での表示に関する事項 .....	58
4.17 変換ユーティリティに関する事項 .....	59
4.18 フォントのインストールに関する事項 .....	60
4.19 PDF チェッカーに関する事項 .....	60
4.20 フォームに関する事項 .....	61
4.21 オプション機能に関する事項 .....	61

## 用語集

本書における主な用語の定義を説明します。

- ※ 本書では、一般的な用法/解釈とは異なる意味で使用している用語もあります。  
本書をご使用の際の定義としてご理解ください。

キーワード	解説
コントロールパネル	PC や WindowsOS の各種設定を行うための機能 Windows 10 の場合：スタートメニューの [Windows システムツール] から開く Windows 11 の場合：スタートメニューの [すべてのアプリ] - [Windows ツール] から開く
デバイスとプリンター	OS にインストールされているプリンターの一覧 コントロールパネルの [デバイスとプリンター] または [デバイスとプリンターの表示] から開く  ※ コントロールパネルの「デバイスとプリンター」の他に、スタートメニューの [設定] - [ (Bluetooth と) デバイス] - [プリンターとスキャナー] でも同様のデバイス管理画面を開くことができます。「デバイスとプリンター」ではプリンター右クリックから行う操作は、「プリンターとスキャナー」ではプリンターを選択すると表示される各種メニューから操作してください。
プリント サーバー プロパティ	用紙、ポート、プリンタードライバーなど、プリンターサーバーのプロパティ 「デバイスとプリンター」で任意のプリンターをどれか一つ選択すると画面上部に表示される  ※ 「プリンターとスキャナー」の関連設定から開くことができます。「プリンターとスキャナー」から開く場合、プリンターを選択する必要はありません。
ビルトイン Administrator	OS に最初から登録されている「Administrator」という名前のユーザー
SkyPDF Viewer	当社が無償配布している PDF 閲覧ソフト PDF ファイルの閲覧機能のみの提供となり、編集・作成はできない ダウンロードページ： <a href="https://www.skycom.jp/free/">https://www.skycom.jp/free/</a>
SkyPDF Standard	当社が販売している PDF 作成・閲覧・編集が可能なソフト SkyPDF Viewer が提供する機能に加えて、PDF 作成機能や編集機能を備えている
SkyPDF Professional	当社が販売している PDF 作成・閲覧・編集が可能なソフト SkyPDF Standard の上位版となり、Standard が提供する機能に加えて、高度な PDF 編集機能を備えている
SkyPDF SmartWorker	SkyPDF Professional のオプション製品 フォーム PDF の作成やフォームデータの抽出、リッチメディアの追加などの機能を備えている
SkyPDF Pro Driver	本製品 (SkyPDF Viewer を除く) が提供する仮想プリンター プリンターに指定して印刷を実行することで、PDF ファイルを作成することができる
SkyPDF V4 Driver	本製品 (SkyPDF Viewer を除く) が提供する仮想プリンター Microsoft のプリンタードライバーアーキテクチャー バージョン 4 に基づくプリンタードライバー SkyPDF Pro Driver の後継機にあたる
環境設定	本製品の各種設定を行うための機能 [ツール] メニューか、あるいはツールバーのアイコンから

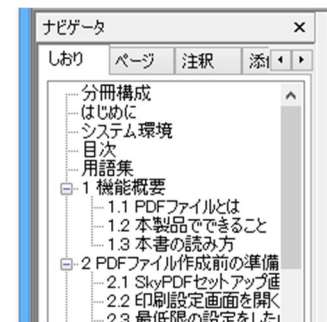



Word	「 <a href="#">動作確認済みアプリケーション</a> 」 記載の Microsoft Office Word を指す
Excel	「 <a href="#">動作確認済みアプリケーション</a> 」 記載の Microsoft Office Excel を指す
PowerPoint	「 <a href="#">動作確認済みアプリケーション</a> 」 記載の Microsoft Office PowerPoint を指す
Visio	「 <a href="#">動作確認済みアプリケーション</a> 」 記載の Microsoft Visio を指す
Office	Word、Excel、PowerPoint の 3 つを指す Visio は含まない
Office アドイン機能	Office のリボンに SkyPDF Pro Driver または SkyPDF V4 Driver のアイコンを登録する機能
一太郎	「 <a href="#">動作確認済みアプリケーション</a> 」 記載の一太郎を指す
UWP アプリ	ユニバーサル Windows プラットフォームアプリ OS によっては Windows ストアアプリやユニバーサル Windows アプリともいう OS 標準搭載の一部のアプリや Microsoft Store からインストールしたアプリ

## 1 マニュアルの読み方

- 本書を PDF ビューアーでご覧の場合、本書の[目次](#)ページや、しおり機能を利用して、目的のページを参照することができます。

### 本製品のしおり機能



- 本製品で本書を閲覧している場合、ハイパーリンクやしおりなどでページ移動した後、元のページに戻る際は、ツールバーの (前の画面)を使用すると便利です。
- 本書は各所にハイパーリンクを設定しています。これは、文字をクリックすることで関連ページにジャンプできる機能です。本書では、下線付きの[橙色](#)の文字で表示されます。(例：[目次](#))
- 一般的でない語句や言い回しは、本文中か、用語集に説明を記載しています。
- 本製品のご使用に際して、「動作しない」「不具合かな？」など不明点が生じた場合は、はじめに本製品の制限・注意事項をご参照ください。  
それでも解決しない場合は、当社ホームページの FAQ (<https://faq.skycom.jp/>) をご利用ください。
- 本書を含むすべてのマニュアルは、特に注記が無い限り、以下の想定で手順を記載しています。
  - ・システムドライブは C ドライブである
  - ・インストール先をデフォルトのまま変更していないシステムドライブが異なる場合やインストール先を変更した場合は、ファイルパス等に関する一部の記載が異なる可能性があります。
- ツールバーにアイコンがある操作、ショートカットキーがある操作、その両方がある操作は、



Ctrl + Q



Ctrl + O

のようにアイコンとショートカットキーを記載します。

## 2 インストール

本製品をインストールする際の注意事項と手順、試用版から製品版への変更方法、インストール中にエラーが発生した場合の対処方法などについて説明します。

### 2.1 注意事項

- ・ インストールは、Administrator 権限を持つアカウントで行ってください。
- ・ アップデートやアップグレードを実行する際は、PDF 表示機能や PDF 作成機能(SkyPDF Pro Driver、SkyPDF V4 Driver)を含め本製品が起動していないことを確認してインストールを開始してください。
- ・ 本製品の使用には Microsoft .NET Framework 4.5.2 以上が必要です。.NET Framework が不足している場合は、オンライン環境に限り、本製品インストール時に自動追加されます。オフライン環境で使用する場合は、独自に取得し事前にインストールしてください。
- ・ SkyPDF Professional (CA EDITION / Professional for Legal などの全エディション) の場合、製品のインストールと同時に、株式会社ワコム「Wacom Signature SDK」がインストールされます。
- ・ Office 製品 (Word、Excel、PowerPoint すべて) が起動していない状態でインストールしてください。Office 製品が起動している場合、警告メッセージを表示し、インストールを中断します。その際は、Office を終了して再度インストールを開始してください。

### 2.2 インストール手順

製品のエディションによってインストール手順が異なります。  
ご利用の製品エディションに応じたインストール手順を参照してください。

#### 2.2.1 無償版のインストール

SkyPDF Viewer をインストールする手順

#### 2.2.2 試用版・製品版のインストール

以下の製品エディションをインストールする手順

- ・ SkyPDF CA EDITION
- ・ SkyPDF Professional
- ・ SkyPDF Professional for Legal
- ・ SkyPDF Standard

#### 2.2.3 アップデートインストール

既に製品がインストールされているとき、同じエディションの新しいバージョンをインストールする手順

#### 2.2.4 エディションのアップグレードインストール

既に製品がインストールされているとき、上位のエディションの製品をインストールする手順

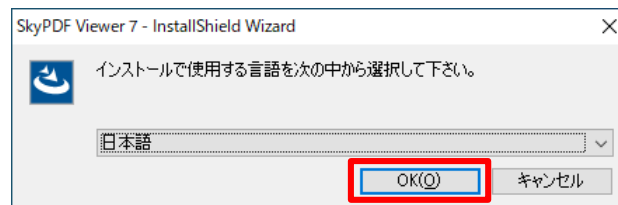
### 2.2.1 無償版のインストール

SkyPDF Viewer のインストール手順について説明します。

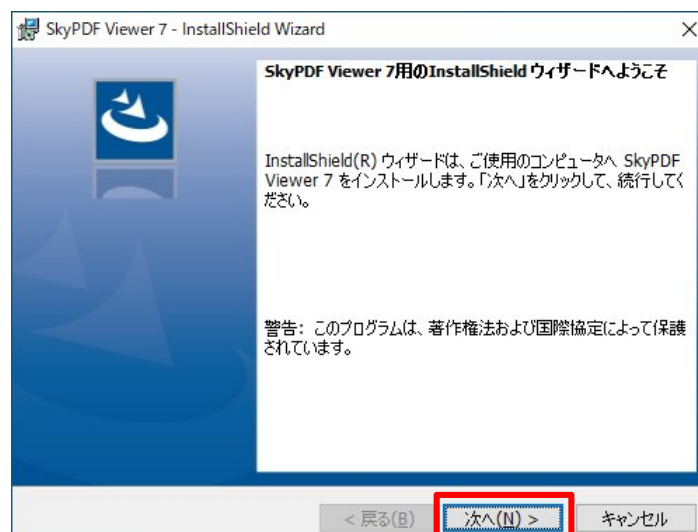
1. 当社のダウンロードページ (<https://www.skycom.jp/free/>) から ZIP ファイルをダウンロードします。
2. ZIP ファイルを右クリックして [すべて展開] を行います。
3. 展開後、展開先のフォルダーを開き、**SkyPDFSetup.exe** をダブルクリックして実行します。
4. ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい] を押します。



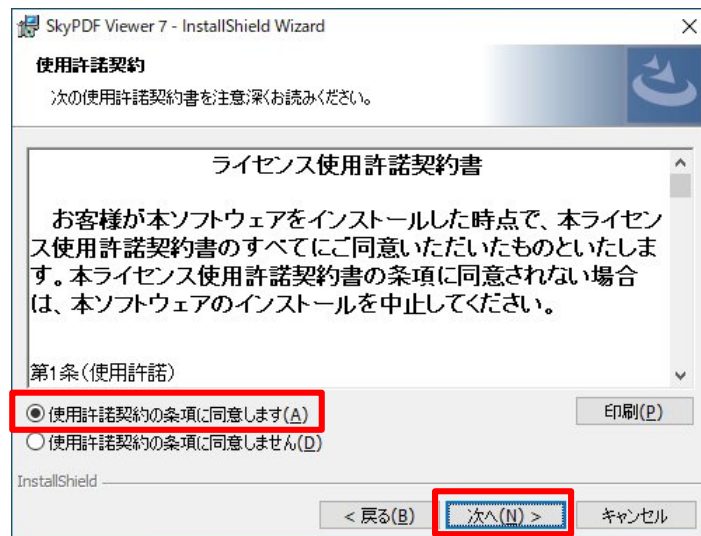
5. 使用する言語を選択して [OK] を押します。



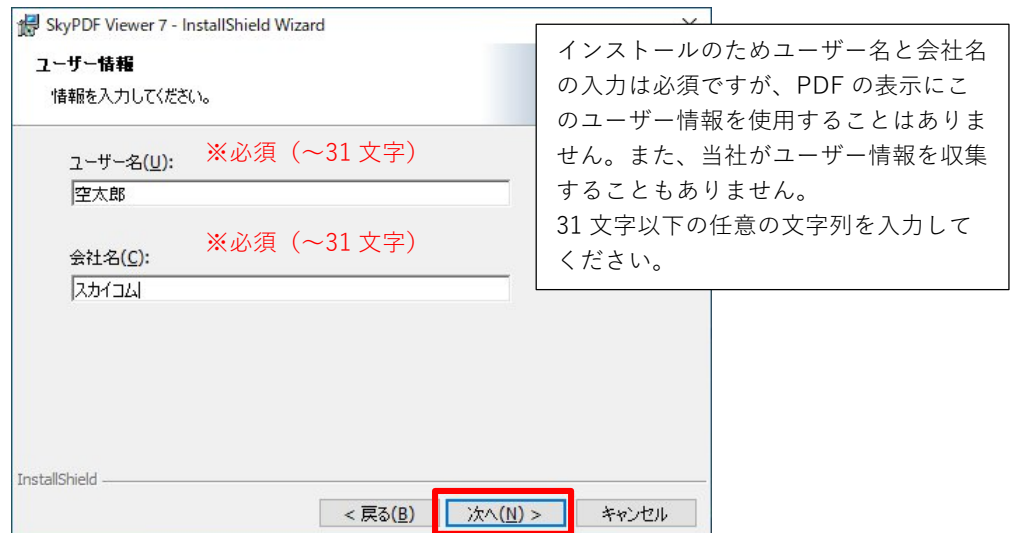
6. [次へ] を押します。



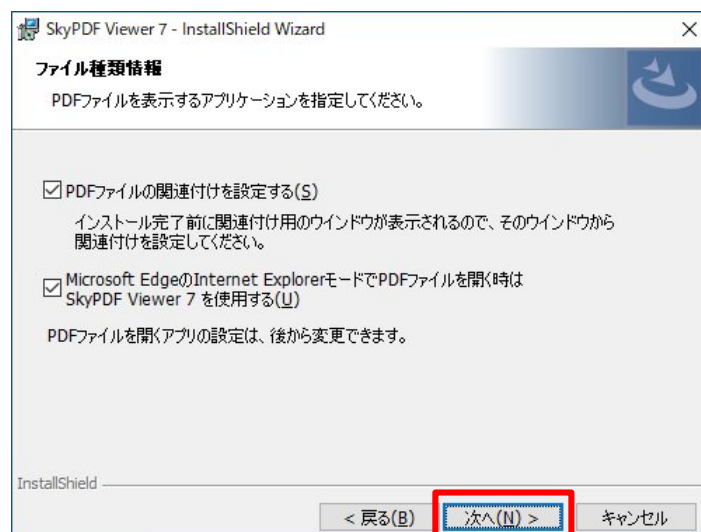
7. ライセンス使用許諾契約書の内容をよく読んだ後、[使用許諾契約の条項に同意します] を選択し、[次へ] を押します。



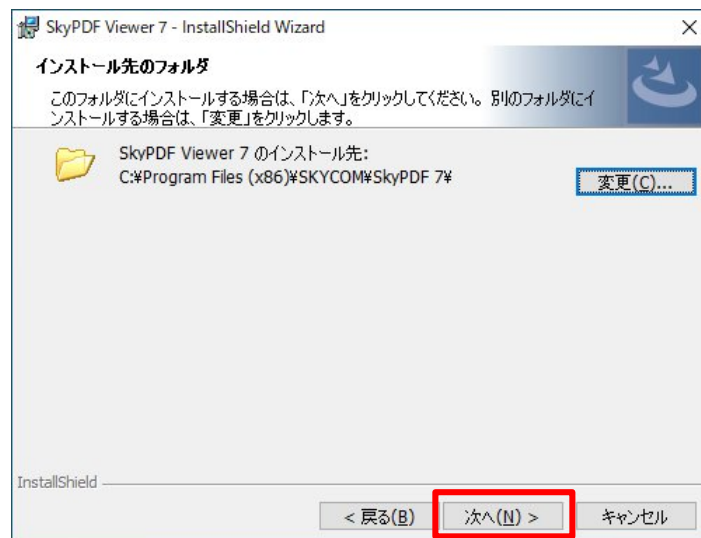
8. ユーザー名と会社名を入力し、[次へ] を押します。



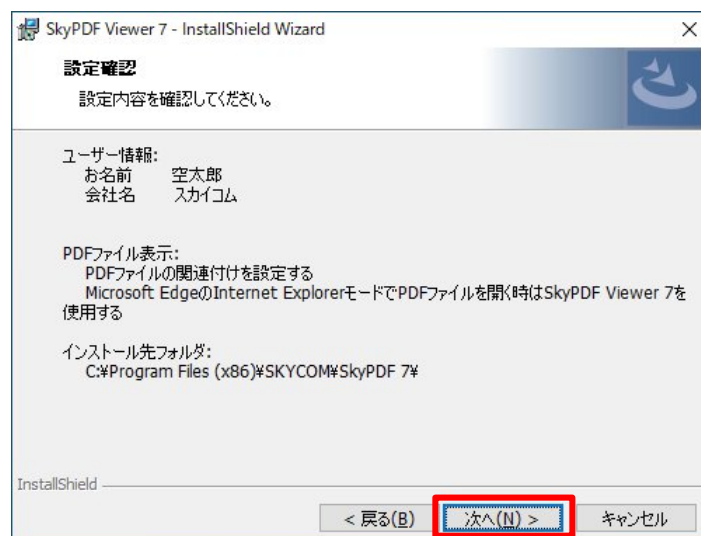
9. PDF ファイルを開く既定のアプリとして、本製品を関連付けるかどうかを選択し、[次へ] を押します。この設定は [環境設定] の [関連付け] タブからいつでも変更することができます。



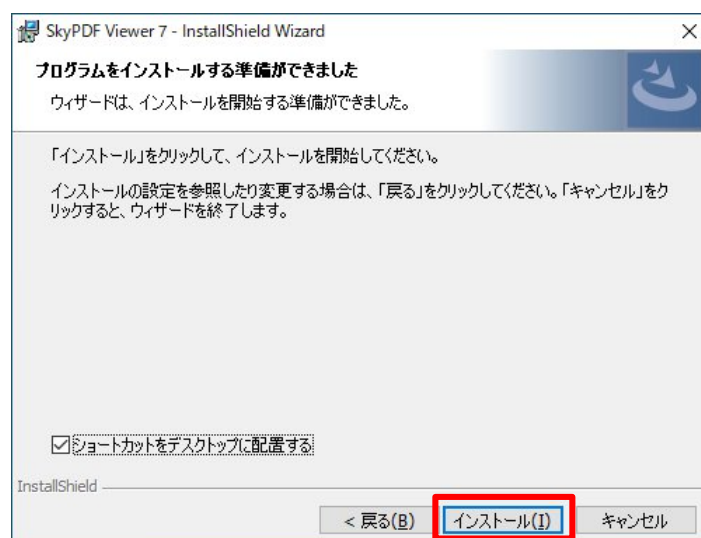
10. 必要に応じて [変更] からインストール先となるフォルダーを変更し、[次へ] を押します。



11. 設定内容を確認し、[次へ] を押します。



12. [インストール] を押して、インストールを開始します。

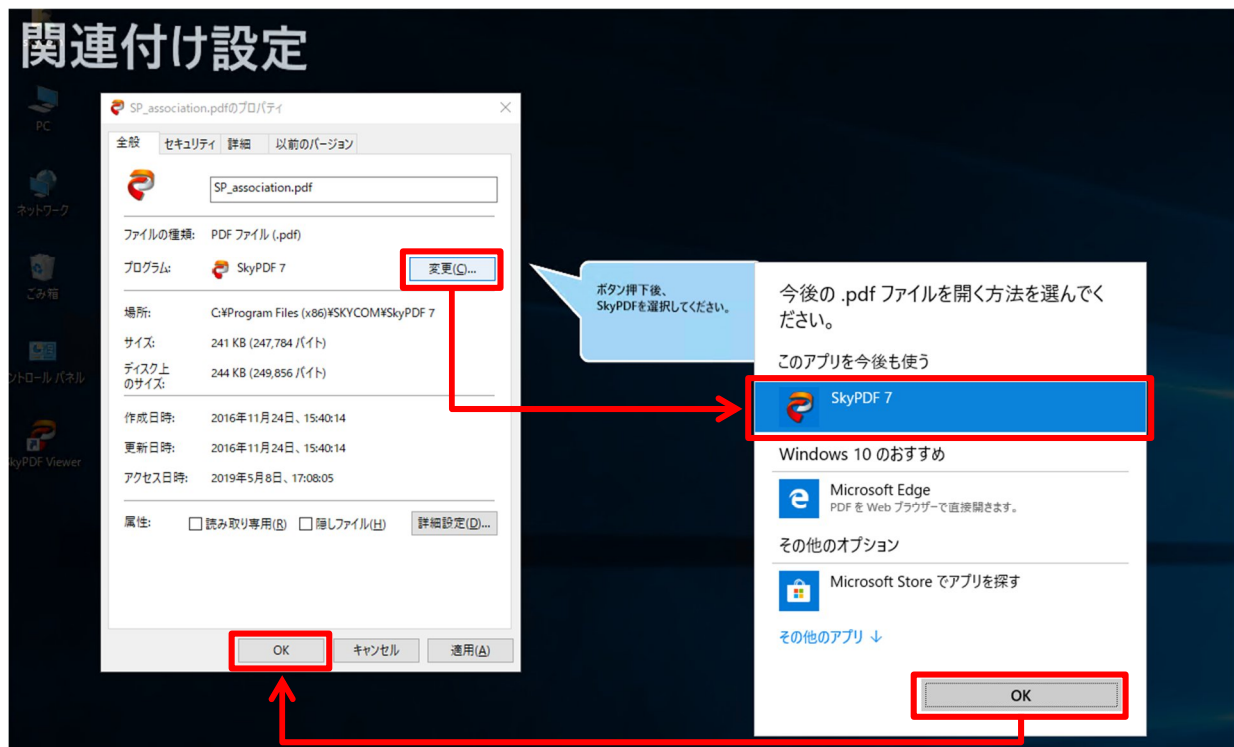


13. 手順9の設定を有効にした場合、関連付け設定としてPDFのプロパティ画面が表示されます。

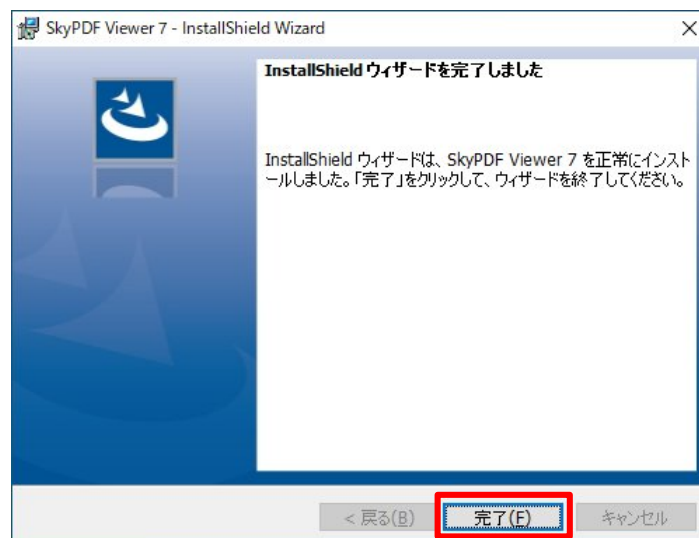
[変更] を押すと表示される画面で、[SkyPDF 7] を選択し [OK] を押します。

プロパティ画面の [OK] を押します。

- ※ メジャーアップグレードインストールの場合、古いバージョンの製品名で表示されることがありますが、正常に本製品に関連付けられます。
- ※ この関連付け設定はインストール実行ユーザー (Administrator 権限を持つアカウント) にのみ反映され、他のユーザーには反映されません。各ユーザーは必要に応じて [環境設定] の [関連付け] タブから設定してください。



14. インストールが終わったら [完了] を押します。



インストール完了後は、デスクトップに追加されたショートカットアイコンなどから、本製品を起動することができます。



## 2.2.2 試用版・製品版のインストール

試用版・製品版のインストール手順について説明します。

なお、以下は SkyPDF Professional における操作を例とした説明となります。ご使用の製品のエディション (Standard / CA EDITION / Professional for Legal) によっては、実際の画面の表示と異なる場合がありますのでご注意ください。

1. **SkyPDFSetup.exe** を実行します。

### CD-ROM の場合

CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入すると、セットアップランチャー画面が表示されます。

セットアップランチャー画面が表示されない場合は、エクスプローラーの CD-ROM ドライブをダブルクリックすることで、SkyPDFSetup.exe を実行します。

### ZIP ファイルの場合

ダウンロード URL などから ZIP ファイル形式で入手した場合は、ZIP ファイルを右クリックして [すべて展開] を行います。展開後、展開先のフォルダーを開き、SkyPDFSetup.exe をダブルクリックして実行します。

2. ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい] を押します。

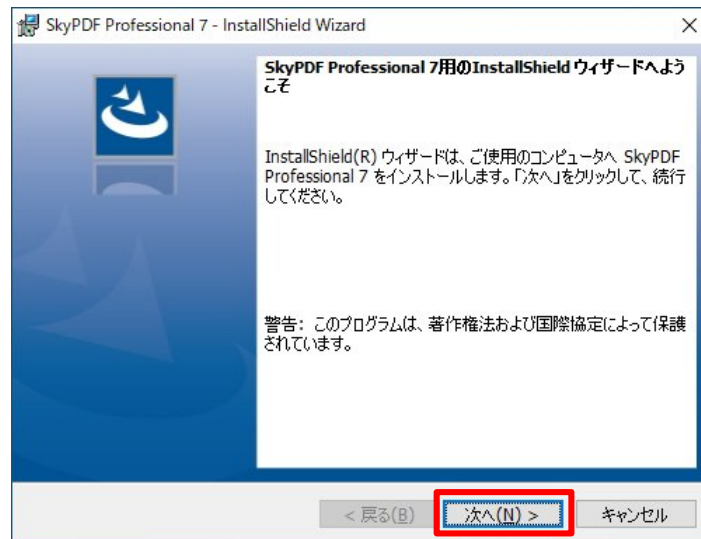


3. セットアップランチャー画面が表示されたら、チェックボックスで必要なオプション機能をチェックし、左下のプルダウンメニューでインストールする製品の言語を選択後、[インストール開始] を押します。

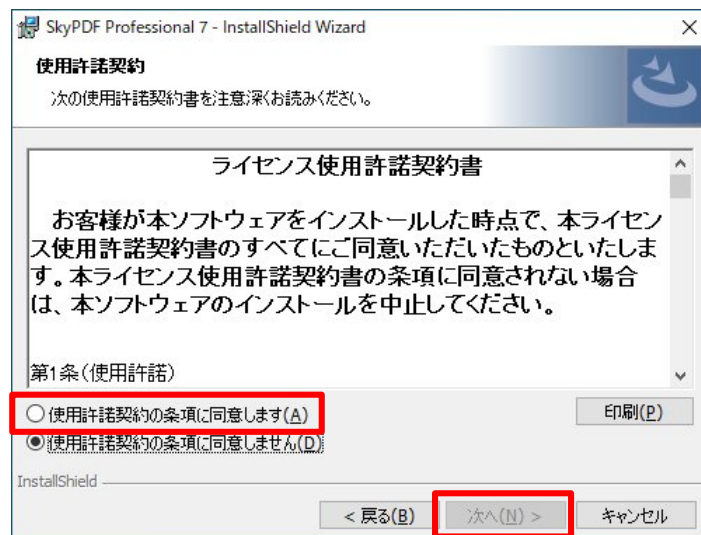




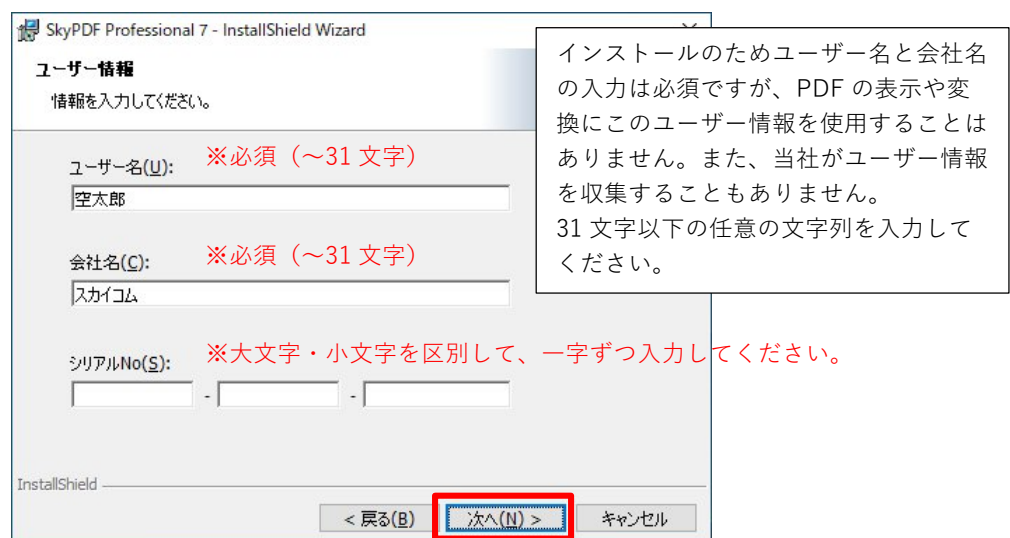
4. [次へ] を押します。



5. ライセンス使用許諾契約書の内容をよく読んだ後、[使用許諾契約の条項に同意します] を選択し、[次へ] を押します。



6. ユーザー名、会社名、シリアル No.を入力し、[次へ] を押します。



## シリアル No.について

シリアル No.は、本製品に同梱されている**ライセンス・ユーザー証書**（図1）に記載されています。CD-ROM 以外からインストールする場合、案内メールの添付ファイルなどに記載されているシリアル No.をご確認ください。

シリアル No.を入力しなくても「次へ」に進むことができますが、製品版ではなく 30 日間試用版としてインストールされます。そのまま 30 日以内に製品版に移行しなかった場合、起動できなくなります。試用版では、PDF ファイルの保存時に「Trial」のすかしが入ります（図2）。

図 1

株式会社スカイコムは、本書記載のお客様に対して、「ライセンス使用許諾契約書」及びこのライセンス・ユーザー証書により、本書記載のソフトウェアを本書記載の条件並びに環境において使用する権利を許諾致します。本証書をライセンス使用許諾契約書とともに大切に保管下さいようお願い致します。

尚、使用許諾に関する条件は、ライセンス使用許諾契約書に記載されております。必ずお読み頂きますようお願い致します。

対象ソフトウェア名	許諾シリアルNo.	許諾ライセンス数
SkyPDF Professional	1234567890123	

**シリアル No.**

【ご注意】アルファベットは大文字半角で、-（ハイフン）抜きでご入力ください。  
シリアルNo.には数字の1と0は使用していません。I はアイ、O はオーです。

【お客様】  
名称  
所在地

【特記事項】

図 2

Windows プリンター テストページ

SkyPDF Pro Driver (P) C:\Windows\System32\spool\DRIVERS\W32X86\3\SkyPDFPRO.DLL

プリンターの概要

項目	値
プリンター名	SkyPDF Pro Driver
プリンターモデル	SkyPDF Pro Driver
プリンターポート	USB
プリンタータイプ	SkyPDF Pro Driver
プリンター形式	RAW
プリンター製造元	Windows
プリンターの場所	Windows
プリンターの接続	Windows
プリンターのドライバー	Windows
プリンターのインストール	Windows

プリンタードライバーの概要

項目	値
プリンター名	SkyPDF Pro Driver
プリンターモデル	SkyPDF Pro Driver
プリンターポート	USB
プリンタータイプ	SkyPDF Pro Driver
プリンター形式	RAW
プリンター製造元	Windows
プリンターの場所	Windows
プリンターの接続	Windows
プリンターのドライバー	Windows
プリンターのインストール	Windows

インストールのプリンタードライバーファイル

C:\Windows\System32\spool\DRIVERS\W32X86\3\SkyPDFPRO.DLL

Sky PDF 試用版 <http://www.skycom.jp/>

- PDF ファイルを開く既定のアプリとして本製品を関連付けるかどうかを選択し、「次へ」を押します。

※ インストール後も、「環境設定」の「関連付け」タブからいつでも変更できます。

SkyPDF Professional 7 - InstallShield Wizard

ファイル種類情報

PDFファイルを表示するアプリケーションを指定してください。

☒ PDFファイルの関連付けを設定する(S)

インストール完了前に関連付け用のウィンドウが表示されるので、そのウィンドウから関連付けを設定してください。

☒ Microsoft EdgeのInternet ExplorerモードでPDFファイルを開く時はSkyPDF Professional 7を使用する(U)

PDFファイルを開くアプリの設定は、後から変更できます。

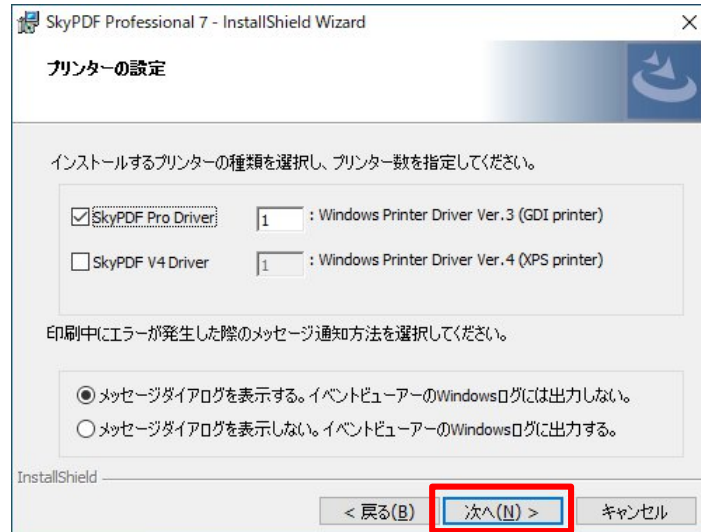
InstallShield

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

8. インストールするプリンターの種類を選択し、プリンター数（0～100）を入力します。  
メッセージ通知方法を選択して、[次へ] を押します。

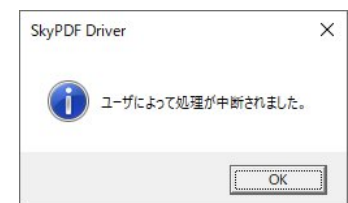
※ この設定は後から変更することはできません。変更する場合は、一度アンインストールし、再インストールする必要があります。

※ 対応 OS でないとプリンターは選択できません。



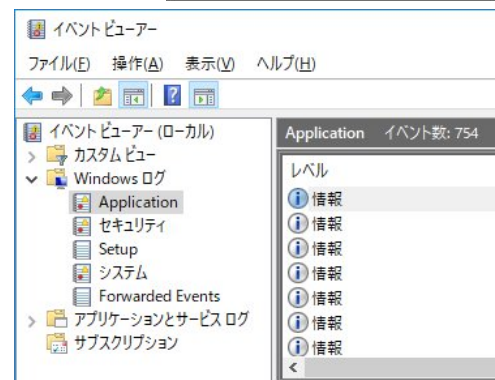
	SkyPDF Pro Driver		SkyPDF V4 Driver	
対応 OS	Microsoft® Windows® 10	32bit / 64bit	Microsoft® Windows® 10	32bit / 64bit
	Microsoft® Windows® 11	64bit	Microsoft® Windows® 11	64bit
OS の言語	日本語 英語 中国語(繁体字) 中国語(簡体字)		日本語 英語 ※ 中国語(繁体字・簡体字) OS でも動作するが 表示言語は日本語・英語のみ	
UWP アプリ	非対応		対応 (印刷設定は OS 標準)	
その他			インストール時「信頼された発行元」ストア に SKYCOM CORPORATION の証明書を追加 する	

「メッセージダイアログを表示する。イベントビューアーの Windows ログには出力しない。」を設定すると、印刷実行中のエラーは、メッセージダイアログとして画面に表示されます。メッセージの内容を確認し、[OK] または [X] を押してダイアログを閉じてください。



「メッセージダイアログを表示しない。イベントビューアーの Windows ログに出力する。」を設定すると、印刷実行中に発生したエラーはシステムイベントの Windows ログに登録されます。OS の「イベント ビューアー」で確認してください。

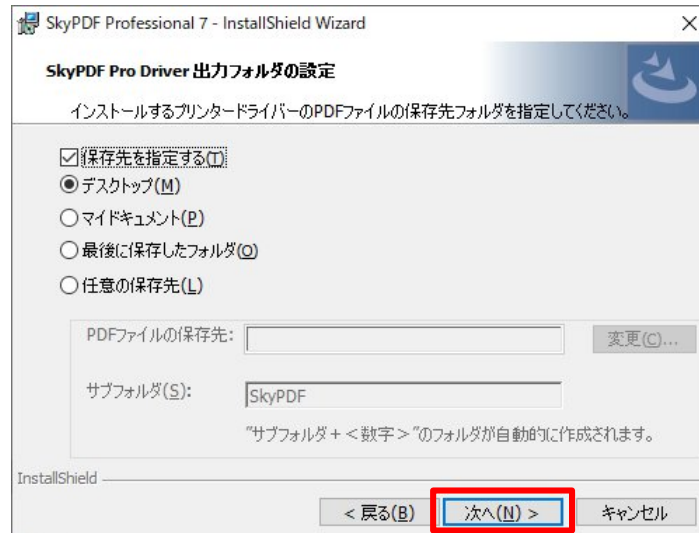
印刷中のメッセージダイアログを一切表示しない設定であるため、印刷毎に PDF の保存先を指定する設定や、保存先に同名ファイルが存在した場合に警告ダイアログを表示する設定は使用できなくなります。



9. 手順 8 で SkyPDF Pro Driver を選択した場合、SkyPDF Pro Driver で作成した PDF の保存先を指定し、[次へ] を押します。

※ この設定はプリンターのプロパティからいつでも変更することができます。

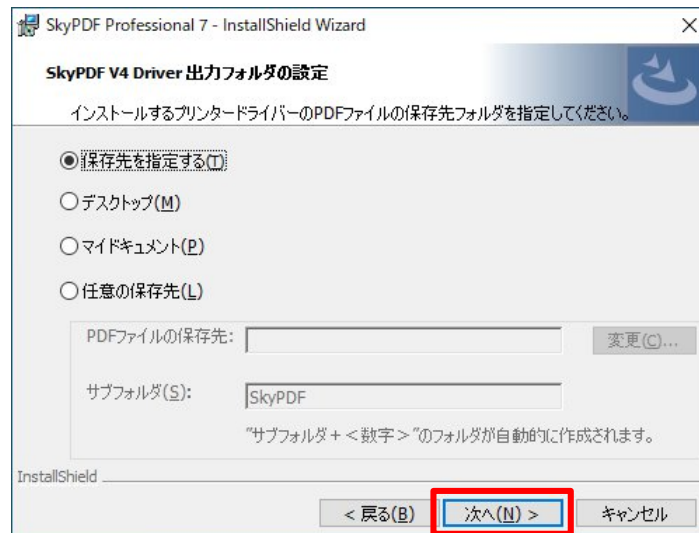
※ 手順 8 で [メッセージダイアログを表示しない。イベントビューアーの Windows ログに出力する。] を選択した場合、[保存先を指定する] は選択できません。



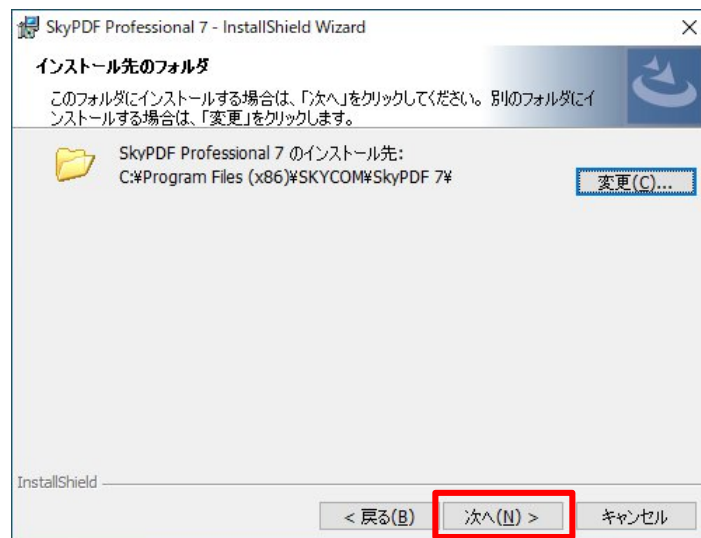
10. 手順 8 で SkyPDF V4 Driver を選択した場合、SkyPDF V4 Driver で作成した PDF の保存先を指定し、[次へ] を押します。

※ この設定はプリンターのプロパティからいつでも変更することができます。

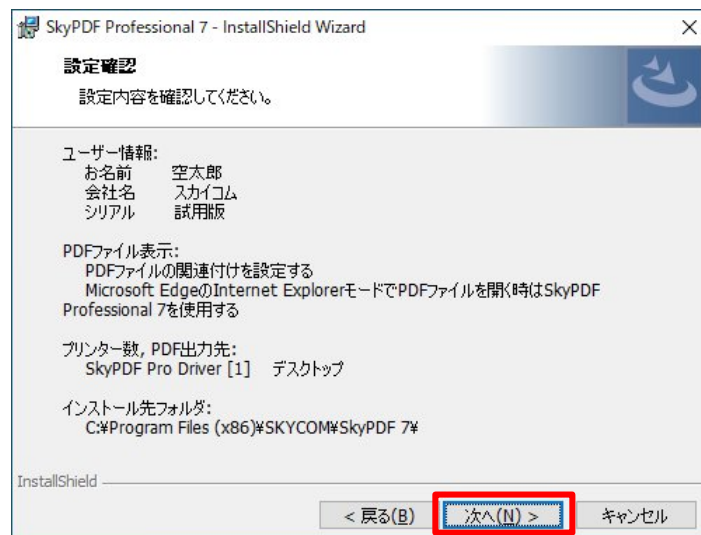
※ 手順 8 で [メッセージダイアログを表示しない。イベントビューアーの Windows ログに出力する。] を選択した場合、[保存先を指定する] は選択できません。



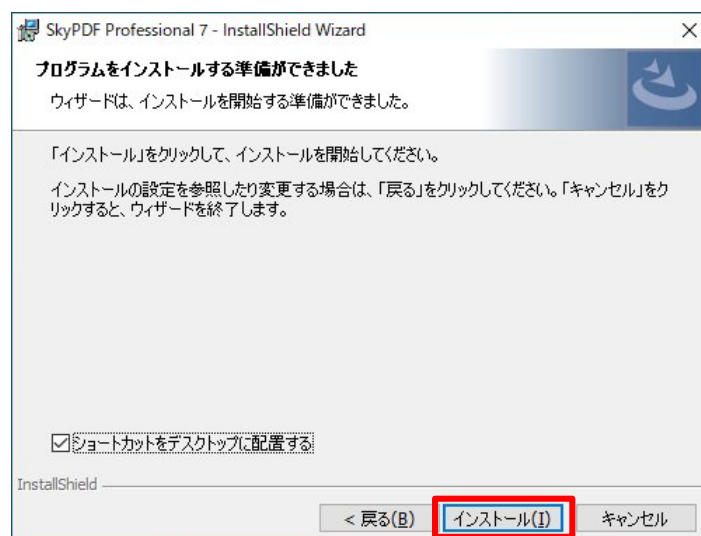
11. 必要に応じて [変更] からインストール先となるフォルダーを変更し、[次へ] を押します。



12. 設定内容を確認し、[次へ] を押します。



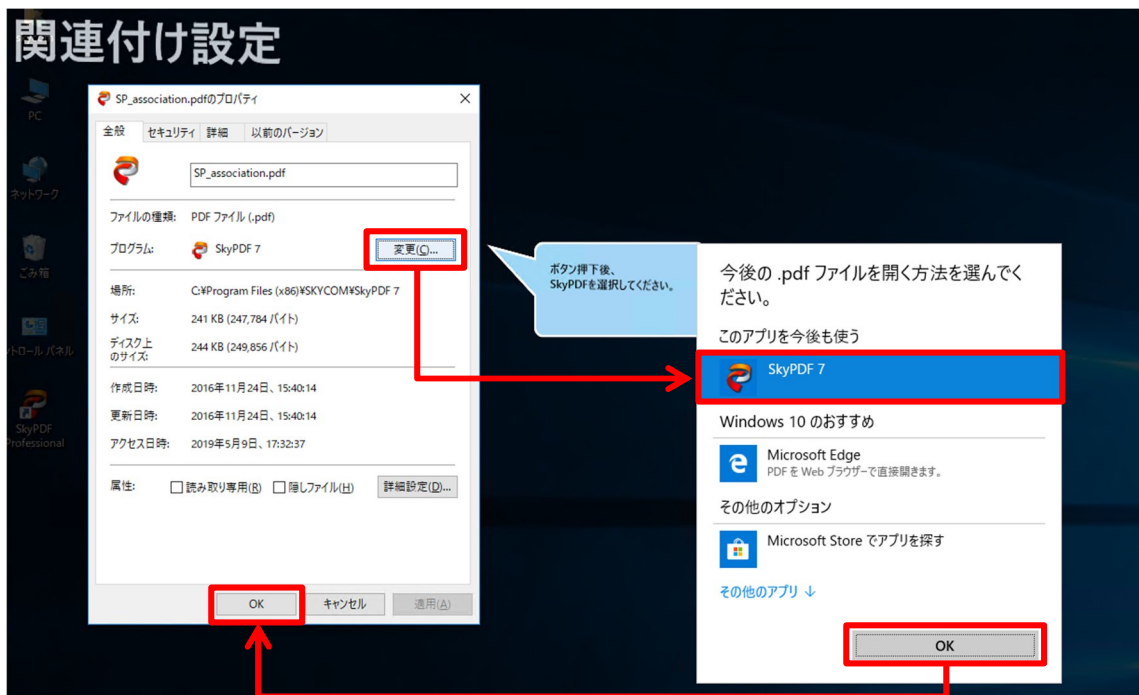
13. [インストール] を押して、インストールを開始します。



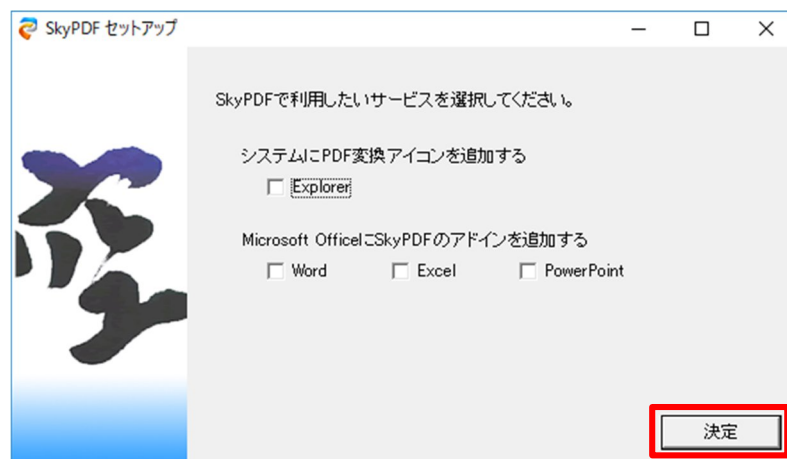
14. 手順 7 で [PDF ファイルの関連付けを設定する] を有効にした場合、関連付け設定として PDF のプロパティ画面が表示されます。

[変更] を押すと表示される画面で、[SkyPDF 7] を選択し [OK] を押します。  
プロパティ画面の [OK] を押します。

- ※ メジャーアップグレードインストールの場合、古いバージョンの製品名で表示されることがありますが、正常に本製品に関連付けられます。
- ※ この関連付け設定はインストール実行ユーザー (Administrator 権限を持つアカウント) にのみ反映され、他のユーザーには反映されません。各ユーザーは必要に応じて [環境設定] の [関連付け] タブから設定してください。



15. 利用したいサービスを選択し、[決定]を押します。

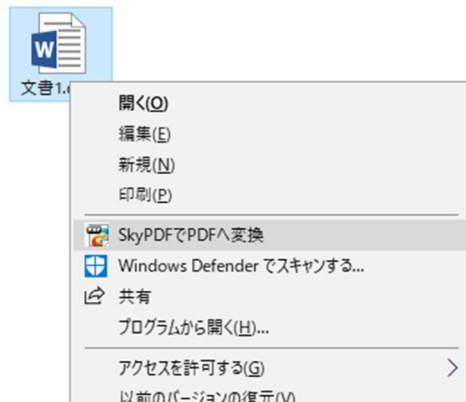


- ※ この設定は Windows スタートメニューのアプリ一覧から「SkyPDF Driver」を実行することでいつでも変更可能です。(別紙参照: SkyPDF7\_ユーザーマニュアル(c.PDF 変換/印鑑の捺印))  
ただし、Office を管理者として実行した場合、アドインに関する設定はインストール時の設定で表示されます。



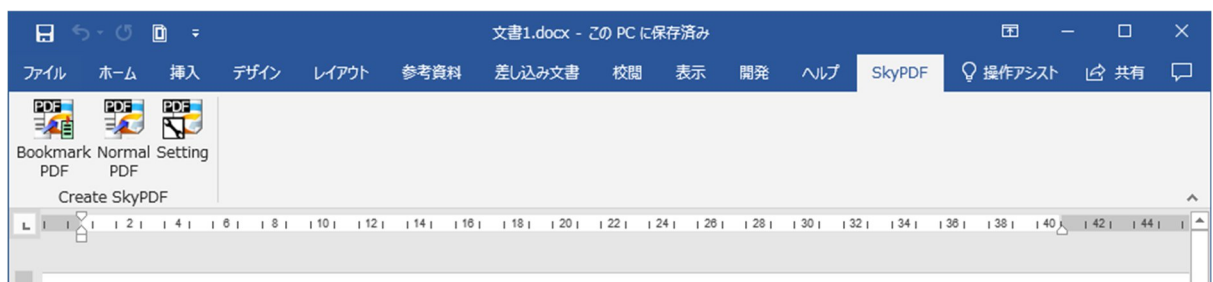
#### システムに PDF 変換アイコンを追加する

ファイルの右クリックメニューに [SkyPDF で PDF へ変換] コマンドを追加します。  
PDF 変換に対応したファイルを、右クリックメニューから PDF ファイルに変換できるようになります。

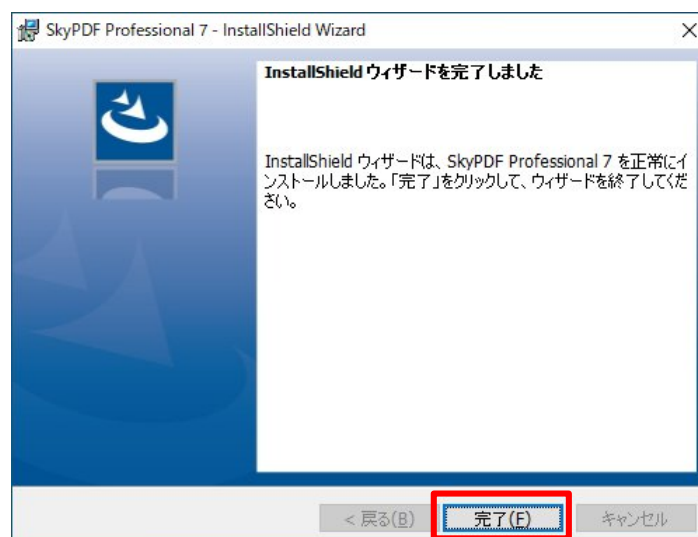


#### Microsoft Office に SkyPDF のアドインを追加する

Word / Excel / PowerPoint それぞれのリボンに、PDF ファイルに変換するためのアイコンを組み込みます。各アプリケーションから簡単に PDF ファイルを生成できるようになります。  
※ Word / Excel / PowerPoint がインストールされていない場合、チェックをオンにしても適用されません。



16. インストールが終わったら [完了] を押します。



17. 再びセットアップランチャーが表示されます。[終了] を押して、インストール完了です。  
再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動を行ってください。



インストール完了後は、デスクトップに追加されたショートカットアイコンなどから、本製品を起動することができます。



### 2.2.3 アップデートインストール

本製品の古いバージョンが既にインストールされているとき、アンインストールすることなく、新しいバージョンへのアップデートインストールが可能な場合があります。

※ 本製品は古いバージョンや下位エディションへのダウングレードインストールには対応していません。ダウングレードしたい場合は、インストール済みの製品をアンインストールし、古いバージョンや下位のエディションの製品を新たにインストールしてください。

#### マイナーバージョンのアップデートインストール

インストール済みの製品	⇒	インストールする製品	アップデートインストールの可否
SkyPDF Viewer Ver.7.0.1以降	⇒	SkyPDF Viewer 新バージョン (例) Ver.7.0.17	可 (※1)
SkyPDF Standard 7 Ver.7.0.1以降	⇒	SkyPDF Standard 7 新バージョン (例) Ver.7.0.17	可 (※1)
SkyPDF Professional 7 Ver.7.0.1以降	⇒	SkyPDF Professional 7 新バージョン (例) Ver.7.0.17	可 (※1)
SkyPDF CA EDITION V7 Ver.7.0.1以降	⇒	SkyPDF CA EDITION V7 新バージョン (例) Ver.7.0.17	可 (※1)
SkyPDF Professional for Legal 7 Ver.7.0.1以降	⇒	SkyPDF Professional for Legal 7 新バージョン (例) Ver.7.0.17	可 (※1)

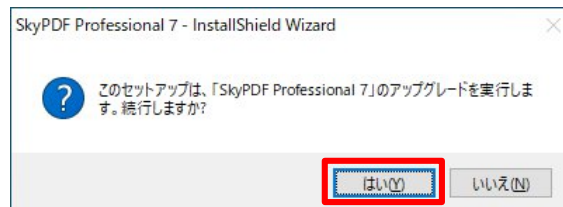
#### メジャーバージョンのアップデートインストール

インストール済みの製品	⇒	インストールする製品	アップデートインストールの可否
SkyPDF Standard 2012	⇒	SkyPDF Standard 7	非推奨 (※2)
SkyPDF Professional 2012	⇒	SkyPDF Professional 7	非推奨 (※2)
SkyPDF CA EDITION V5	⇒	SkyPDF CA EDITION V7	非推奨 (※2)
SkyPDF Professional for Legal 2012	⇒	SkyPDF Professional for Legal 7	非推奨 (※2)
SkyPDF Standard 2016	⇒	SkyPDF Standard 7	可
SkyPDF Professional 2016	⇒	SkyPDF Professional 7	可
SkyPDF CA EDITION V6	⇒	SkyPDF CA EDITION V7	可
SkyPDF Professional for Legal 2016	⇒	SkyPDF Professional for Legal 7	可

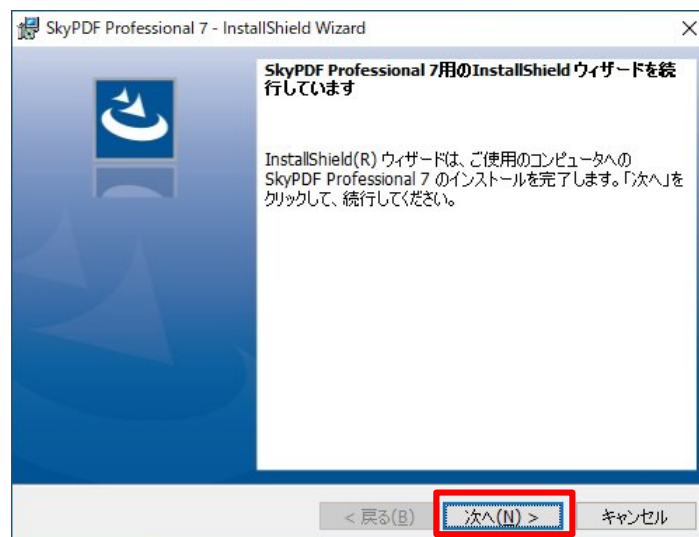
- ※1. インストール済みの製品が Ver.7.0.0 の場合、アップデート・アップグレードインストールはできません。インストール済みの製品をアンインストールした後、新たに本製品をインストールしてください。
- ※2. インストール済みの製品が SkyPDF 2012 の場合、アップデート・アップグレードインストールは失敗する可能性があるため非推奨です。インストール済みの製品をアンインストールした後、新たに本製品をインストールしてください。

## アップデート手順

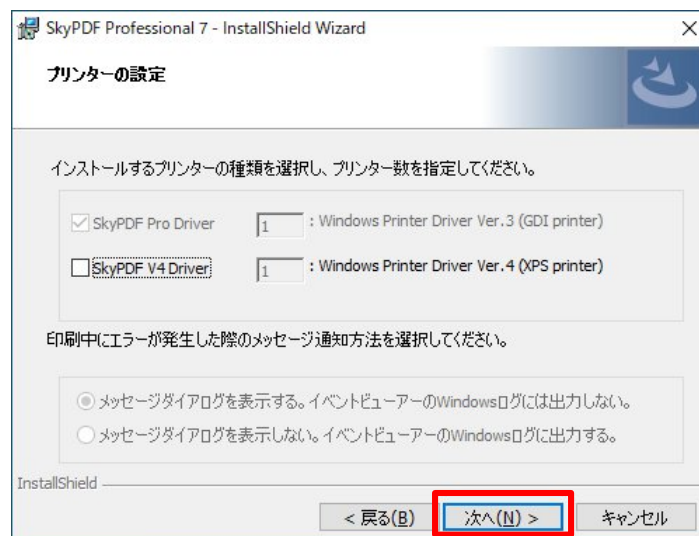
1. アップデートインストールを実行する前に、注意事項（参照：[2.1 注意事項](#)）を確認します。
2. 新しいバージョンの **SkyPDFSetup.exe** を実行します。
3. ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい] を押します。
4. セットアップランチャー画面が表示されたら、[インストール開始] を押します。
5. 次のようなメッセージが表示されたら、[はい] を押します。



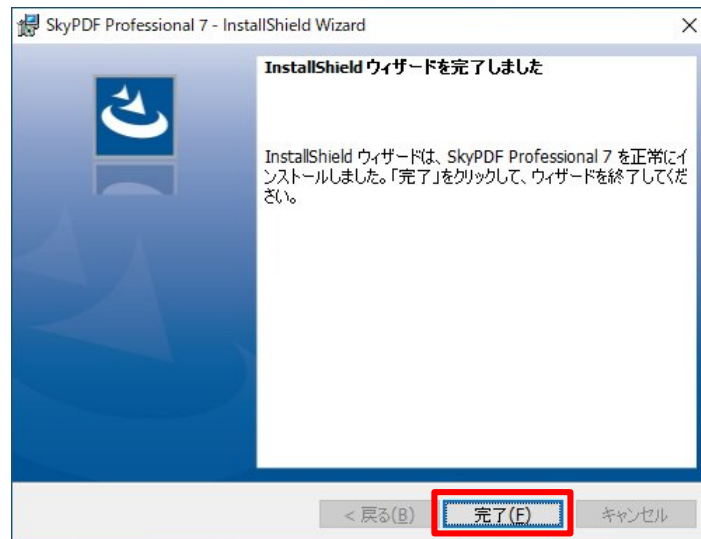
6. [次へ] を押します。  
インストールするプリンターを選択する必要がある場合、インストールが開始します。



7. まだインストールされていないプリンターがある場合は、インストールするプリンターの種類を選択できます。必要に応じて設定し、[次へ] を押すとインストールが開始します。



8. インストールが終わったら [完了] を押します。



9. 再びセットアップランチャーが表示されます。[終了] を押して、インストール完了です。再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動を行ってください。

## 2.2.4 エディションのアップグレードインストール

本製品の下位エディションが既にインストールされているとき、アンインストールすることなく、上位エディションへのアップグレードインストールが可能な場合があります。

※ 本製品は古いバージョンや下位エディションへのダウングレードインストールには対応していません。ダウングレードしたい場合は、インストール済みの製品をアンインストールし、古いバージョンや下位のエディションの製品を新たにインストールしてください。

### 上位エディションへのアップグレードインストール

インストール済みの製品	⇒	インストールする製品	アップグレードインストールの可否
SkyPDF <b>Viewer</b>	⇒	SkyPDF <b>Standard 7</b>	可 (※1)
SkyPDF <b>Viewer</b>	⇒	SkyPDF <b>Professional 7</b>	可 (※1)
SkyPDF <b>Standard 2012</b>	⇒	SkyPDF <b>Professional 7</b>	非推奨 (※2)
SkyPDF <b>Standard 2016</b>	⇒	SkyPDF <b>Professional 7</b>	可
SkyPDF <b>Standard 7</b>	⇒	SkyPDF <b>Professional 7</b>	可 (※1)

- ※1. インストール済みの製品が Ver.7.0.0 の場合、アップデート・アップグレードインストールはできません。インストール済みの製品をアンインストールした後、新たに本製品をインストールしてください。
- ※2. インストール済みの製品が SkyPDF 2012 の場合、アップデート・アップグレードインストールは失敗する可能性があるため非推奨です。インストール済みの製品をアンインストールした後、新たに本製品をインストールしてください。

### アップグレード手順

1. アップグレードインストールを実行する前に、注意事項（参照：[2.1 注意事項](#)）を確認します。
2. 上位エディションの **SkyPDFSetup.exe** を実行します。
3. 通常の試用版・製品版のインストールと同じ手順（参照：[2.2.2 試用版・製品版のインストール](#)）でインストールできます。

※ [シリアル No.] には、インストール済みの製品のシリアル No.ではなく、アップグレード先となる上位エディション製品のシリアル No.を入力してください。

## 2.3 試用版から製品版への変更

無償版である SkyPDF Viewer を除き、試用版はシリアル No.\*を入力すればいつでも製品版に変更することができます。

※ シリアル No.は、ライセンス・ユーザー証書に記載されています。ライセンス・ユーザー証書は、製品版ご購入の後にご案内します。販売会社へご連絡ください。

次の方法のうち、いずれかの方法でシリアル No.を入力してください。

- PDF ビューアーから変更する方法
- ドライバーの印刷設定から変更する方法
- 試用期間経過後に変更する方法

シリアル No.を入力した際に「製品版への変更を行うには管理者権限が必要です」というメッセージが表示された場合は、Administrator 権限を持つアカウントでログインし直し、実行してください。

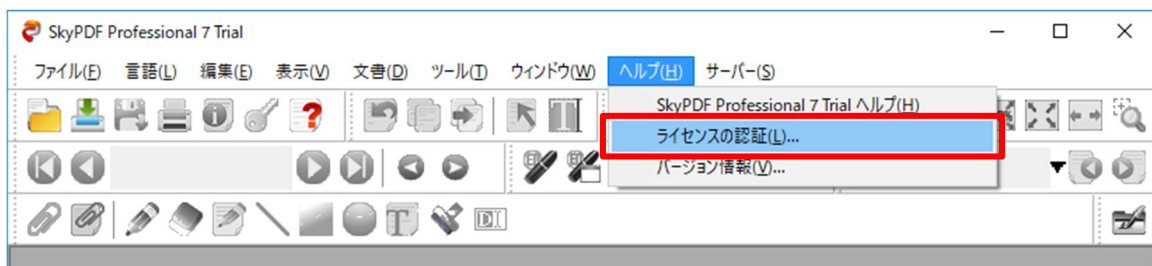
### 2.3.1 PDF ビューアーから変更する方法

1. デスクトップのショートカットなどから本製品を起動します。

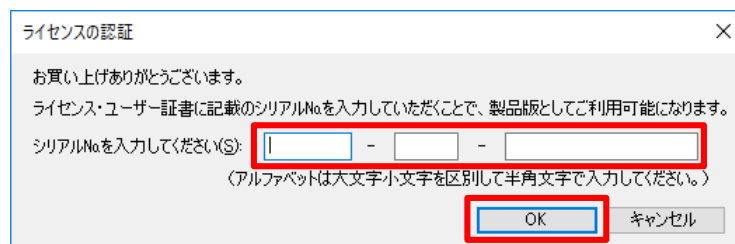


2. [ヘルプ] メニューの [ライセンスの認証] を選択します。

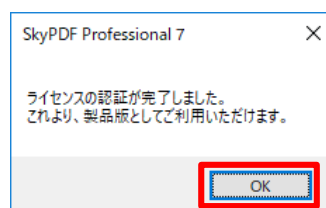
PDF ファイル表示中は選択できません。



3. シリアル No.を入力し、[OK] を押します。



4. 登録完了のメッセージが表示されたら [OK] を押して完了です。

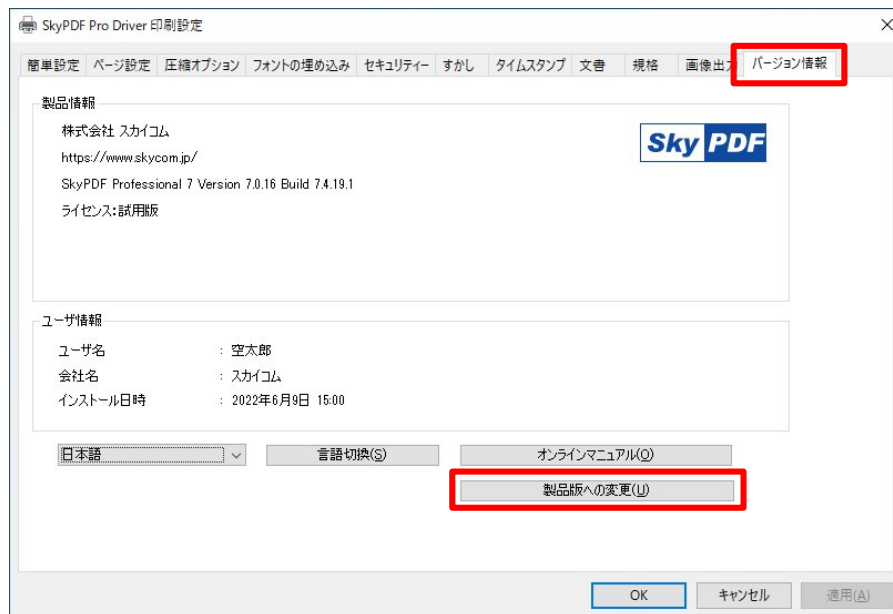


### 2.3.2 ドライバーの印刷設定から変更する方法

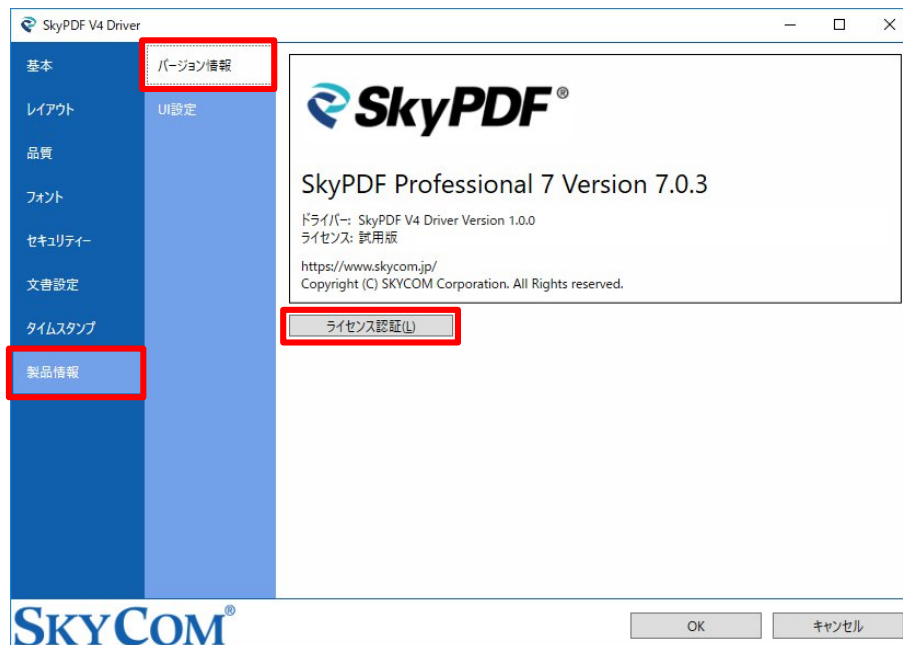
1. デバイスとプリンター（参照：[用語集](#)）を表示します。
2. [SkyPDF Pro Driver] または [SkyPDF V4 Driver] を右クリックし、[印刷設定] を選択します。



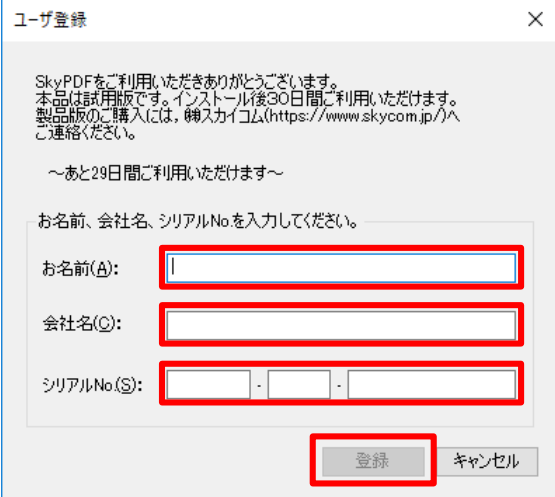
3. SkyPDF Pro Driver の場合は [バージョン情報] タブの [製品版への変更] を押し、



SkyPDF V4 Driver の場合は [製品情報] の [バージョン情報] で [ライセンス認証] を押します。



4. [お名前]、[会社名]、[シリアル No.] を入力し、[登録] を押します。



ユーザ登録

SkyPDFをご利用いただきありがとうございます。  
本品は試用版です。インストール後30日間ご利用いただけます。  
製品版のご購入には、株式会社スカイコム(<https://www.skycom.jp/>)へ  
ご連絡ください。

～あと29日間ご利用いただけます～

お名前、会社名、シリアルNo.を入力してください。

お名前(A):

会社名(C):

シリアルNo.(S):  -  -

登録 キャンセル

5. ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい] を押します。



ユーザー アカウント制御

このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？

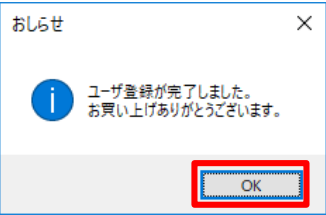
 UAC Utility Module

確認済みの発行元: SKYCOM CORPORATION  
ファイルの入手先: このコンピューター上のハードドライブ


[詳細を表示](#)

はい いいえ

6. 登録完了のメッセージが表示されたら [OK] を押して完了です。



おしらせ

 ユーザ登録が完了しました。  
お買い上げありがとうございます。

OK

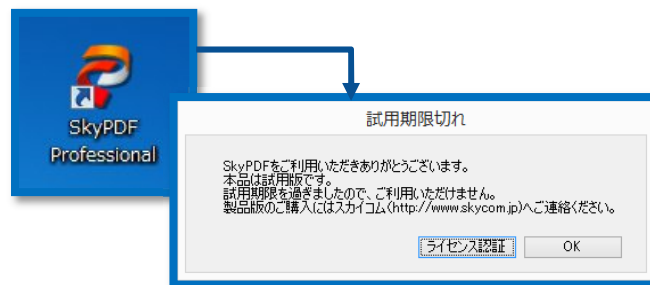
### 2.3.3 試用期間経過後に変更する方法

30 日の試用期間を過ぎると、本製品は起動できなくなります。

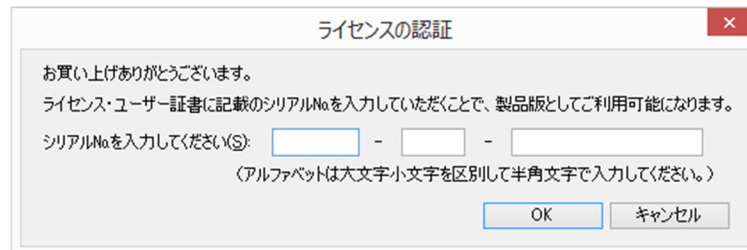
試用期間経過後に製品版へ変更する場合は、以下の 2 通りの方法のうち、いずれかの方法でライセンス認証を行ってください。

#### PDF ビューアーから変更する方法

デスクトップのショートカットをダブルクリックすると、[試用期限切れ] のメッセージが表示されます。[ライセンス認証] ボタンをクリックします。



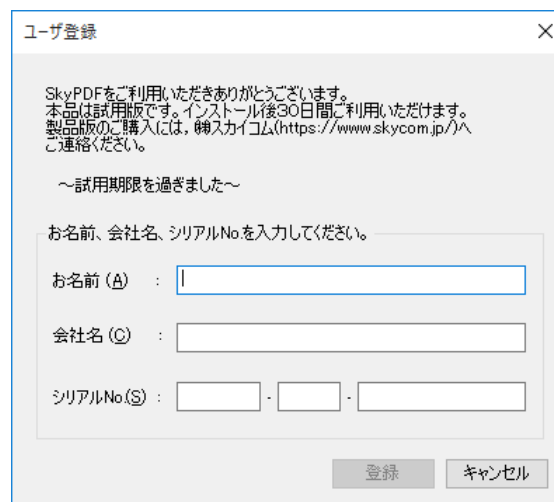
ライセンスの認証ダイアログにシリアル No.を入力し、[OK] を押して完了です。



#### PDF 変換を実行して変更する方法

SkyPDF Pro Driver を使って PDF 変換を実行すると、ユーザ登録画面が表示されます。

[お名前]、[会社名]、[シリアル No.] を入力し、[登録] を押して完了です。



#### 印刷設定から変更する方法

[「2.3.2 ドライバーの印刷設定から変更する方法」](#)を参照し、同じ手順を実施してください。



## 2.4 インストール中にエラーが発生した場合

インストール中に以下のメッセージが表示され、インストールに失敗したという事例があります。

(C:¥Windows¥System32¥Wbem)がシステム環境変数に設定されていないためインストールが続行できません。  
設定方法については『ユーザーマニュアル』または『readme\_jp.txt』を参照してください。

このようなメッセージが表示された場合は、次の手順に従って再度インストールしてください。

1. [コントロールパネル] (－ [システムとセキュリティ]) － [システム] － [システムの詳細設定] － [詳細設定] タブ－ [環境変数] の順に開き、環境変数画面を表示します。  
※ 上記手順の他に、スタートメニューの [設定] － [システム] － [バージョン情報] － [システムの詳細設定] － [詳細設定] タブ－ [環境変数] でも同様の環境変数画面を開くことができます。
2. 「システム環境変数」の変数「Path」を選択し、[編集] を押します。
3. 「%SystemRoot%¥System32¥Wbem」を追加します。
4. [新規] を押します。
5. 「%SystemRoot%¥System32¥Wbem」を入力します。
6. [OK] を押します。
7. 環境変数画面の [OK] を押します。
8. システムのプロパティ画面の [OK] を押します。
9. PC を再起動します。
10. PC が起動したら、再度インストールを実施してください。

## 2.5 マルチセッション利用時の推奨設定

本製品の仮想プリンター（SkyPDF Pro Driver と SkyPDF V4 Driver）は、印刷要求の順番に従って逐次 PDF 変換を行います。そのため、複数のユーザーによって同時に印刷要求が行われた場合、他のユーザーの印刷終了を待機することになります。

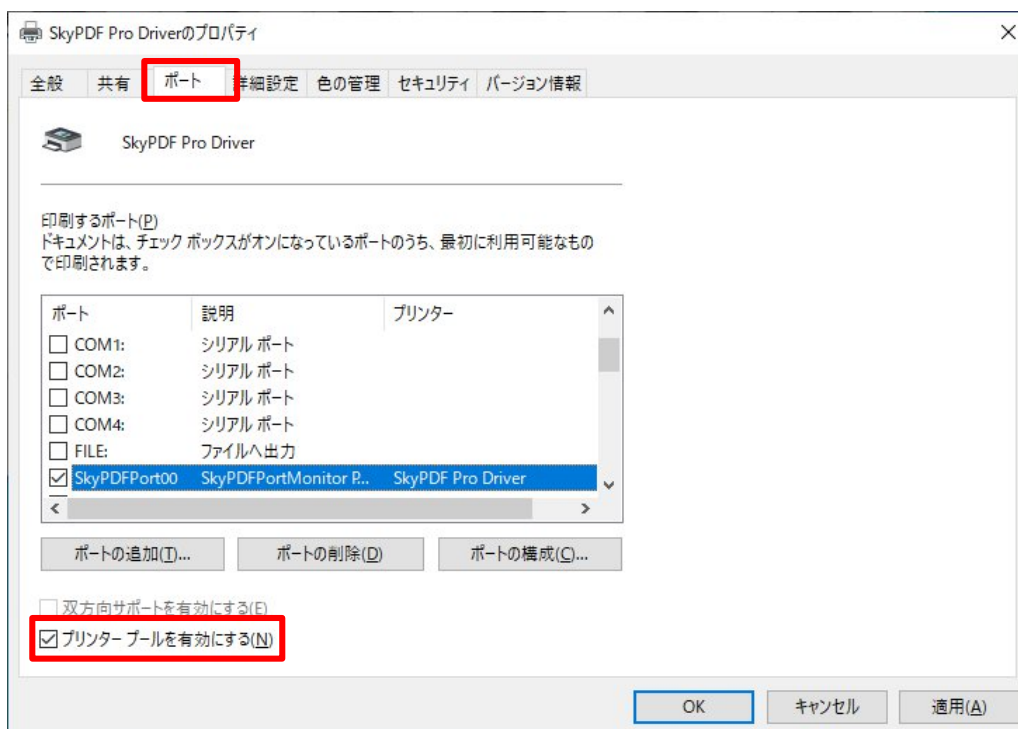
複数のユーザーが同時に利用するマルチセッション環境では、この待機時間を低減するため、複数の印刷要求を並行して実行できるように、プリンタープールを有効に設定することが推奨されます。

以下の推奨設定手順をご確認ください。

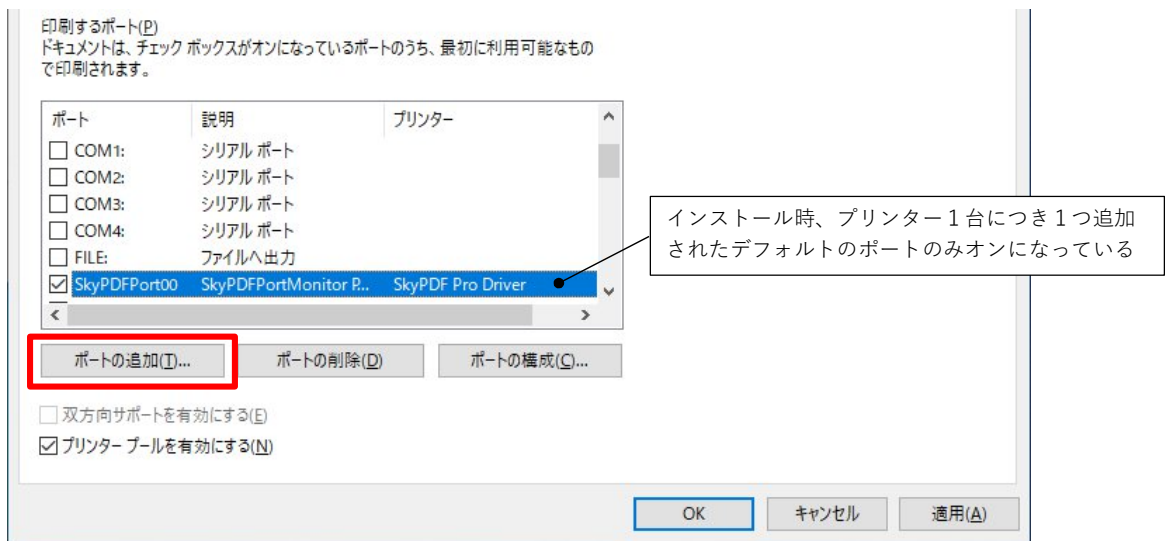
1. コントロールパネルを開きます。
2. デバイスとプリンター（参照：[用語集](#)）を開きます。
3. SkyPDF Pro Driver または SkyPDF V4 Driver を右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。



4. [ポート] タブで、[プリンタープールを有効にする] のチェックをオンにします。



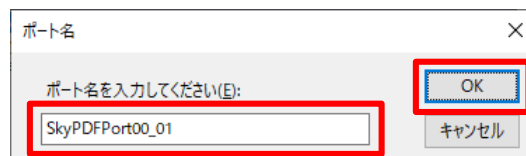
5. 「ポートの追加」を押します。



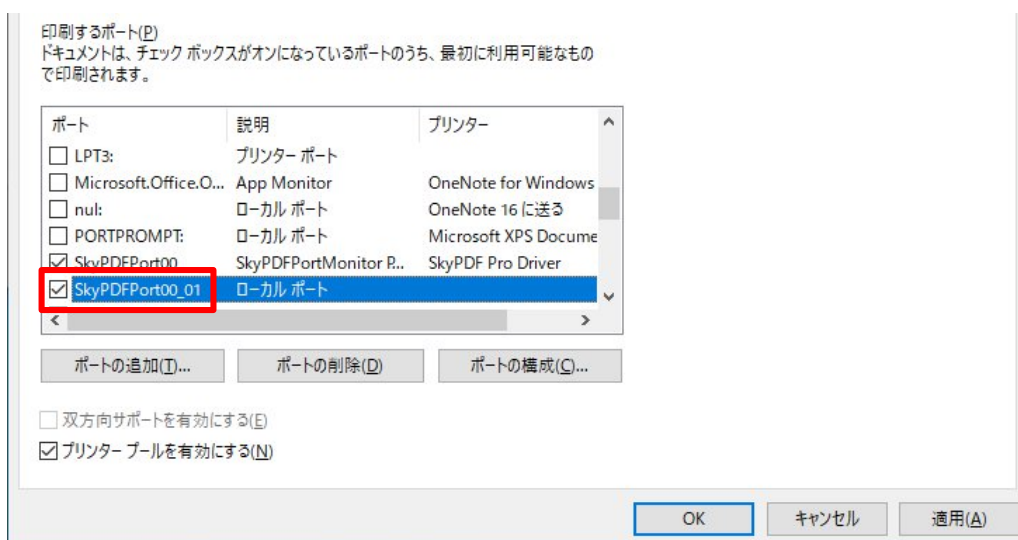
6. 「Local Port」を選択し、「新しいポート」を押します。



7. 任意のポート名 (例: SkyPDFPort00\_01) を入力し、[OK] を押します。  
なお、ポート名には他のプリンターと競合しない一意の文字列を指定してください。



8. 「プリンターポート」ダイアログを閉じ、印刷するポートの一覧の中から、追加したポートのチェックをオンにします。



9. 追加するポートの数に応じて手順 5～8 を繰り返します。  
ポートの数は、同時に印刷する可能性のあるユーザー数を目安にしてください。

10. [OK] を押して設定完了です。

なお、プリンターを複数台インストールした場合、それぞれのプリンターを複数人で利用する可能性があれば同様の手順でプリンタープールを有効にし、ポートを追加してください。

(例)	SkyPDF Pro Driver	SkyPDF Pro Driver(1)	SkyPDF V4 Driver
	・ SkyPDFPort00	・ SkyPDFPort01	・ SkyPDF V4 DriverPort
	・ SkyPDFPort00_01	・ SkyPDFPort01_01	・ SkyPDF V4 DriverPort_01
	・ SkyPDFPort00_02	・ SkyPDFPort01_02	・ SkyPDF V4 DriverPort_02
	・ SkyPDFPort00_03	・ SkyPDFPort01_03	・ SkyPDF V4 DriverPort_03

- ※ 本製品をアンインストールしても、手動で追加したポートは削除されません。  
アンインストールの際は、追加したポートを手動で削除してください。  
(参照：[3.3 マルチセッション利用時の設定削除](#))

## 3 アンインストール

本製品を PC から削除する方法について説明します。

### 3.1 アンインストール手順

通常は、以下の手順でアンインストールします。

1. コントロールパネルを開きます。
2. [プログラムのアンインストール] または [プログラムと機能] を選択します。  
※ 上記手順の他に、スタートメニューの [設定] - [アプリ] - [アプリと機能] でも同様のアプリ管理画面を開くことができます。
3. 本製品「SkyPDF (エディション名)」を選択し、[アンインストール] を押します。
4. 削除確認のメッセージが表示されたら、[はい] や [続行] などを押してアンインストールを実行します。

### 3.2 手動アンインストール

アンインストール中、まれにプリンターの削除に失敗し、通常の手順でアンインストールできなくなる場合があります。

その場合は、次の手順に従って、手動で本製品関連ファイルを削除する必要があります。

- ① SkyPDF Pro Driver の削除
  - (1) デバイスの削除
  - (2) ドライバーの削除
  - (3) モニターファイルとスプールファイルの削除
  - (4) レジストリ「SkyPDFPortMonitor」削除
- ② SkyPDF V4 Driver の削除
  - (1) デバイスの削除
  - (2) ドライバーとパッケージの削除
  - (3) ポートの削除
- ③ OS の再起動と通常のアンインストール
- ④ その他のファイルの削除

### 3.2.1 SkyPDF Pro Driver の削除

SkyPDF Pro Driver の手動削除手順を説明します。

#### (1) デバイスの削除

1. コントロールパネルを開きます。
2. デバイスとプリンター（参照：[用語集](#)）を開きます。
3. SkyPDF Pro Driver を右クリックし、[デバイスの削除] を選択します。



4. [はい] を押して削除します。



5. SkyPDF Pro Driver を複数台インストールした場合はすべて削除してください。

#### (2) ドライバーの削除

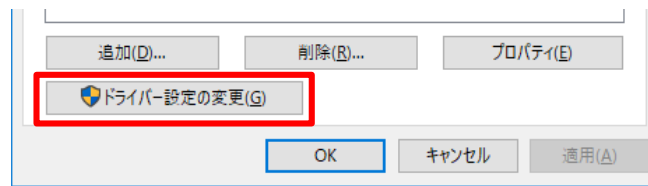
1. デバイスとプリンター画面で、任意のプリンターをどれか一つ選択すると画面上部に表示される [プリント サーバー プロパティ]（参照：[用語集](#)）を開きます。



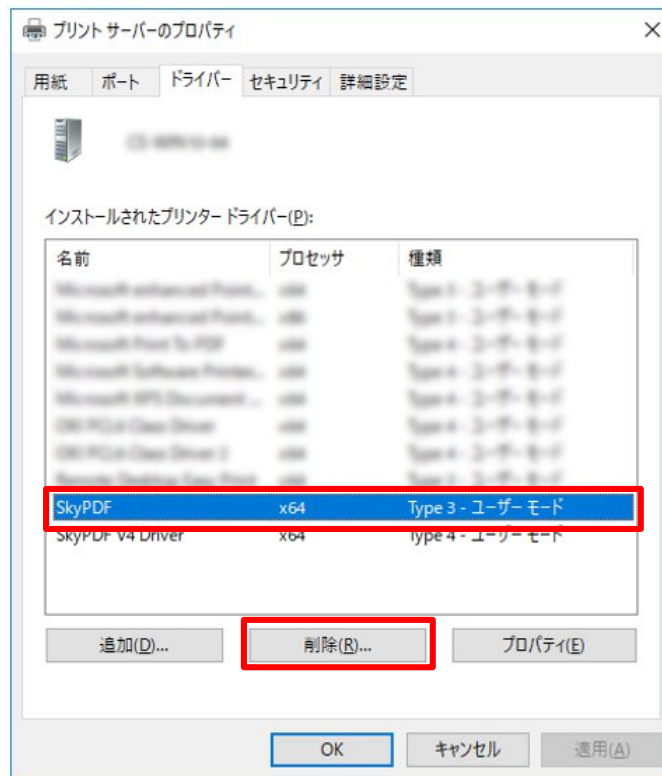
2. [ドライバー] タブを開きます。



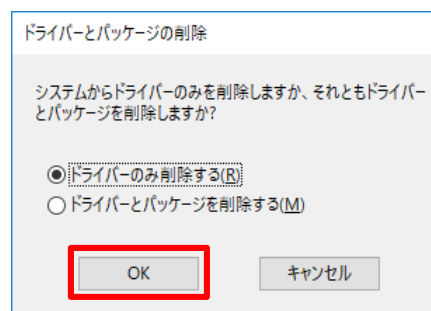
3. 表示されていれば「ドライバー設定の変更」を押します。



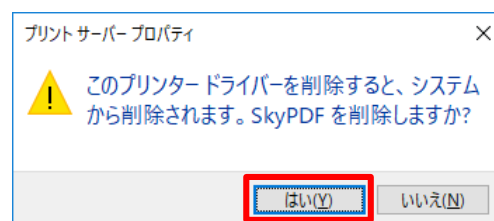
4. 「SkyPDF」を選択し、「削除」を押して削除します。



5. [OK] を押します。  
※ どちらを選択しても削除できます。

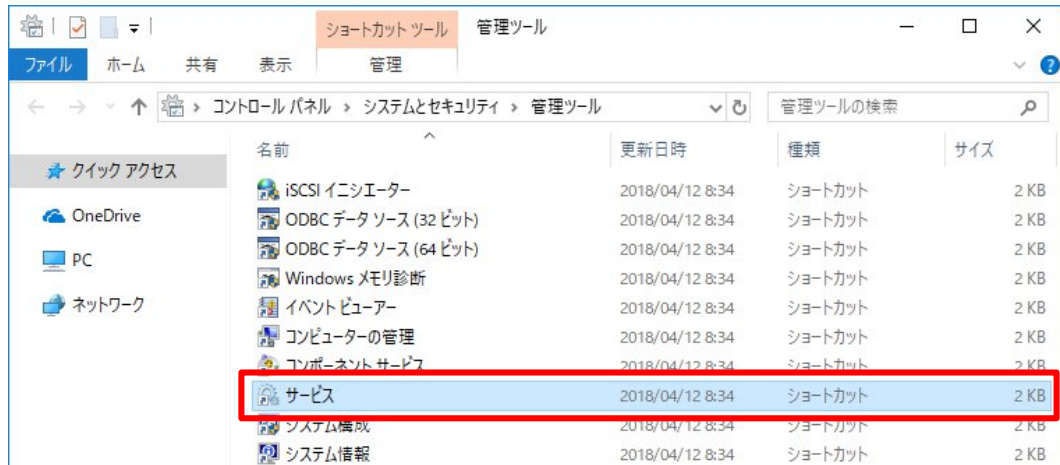


6. 「はい」を押して削除します。

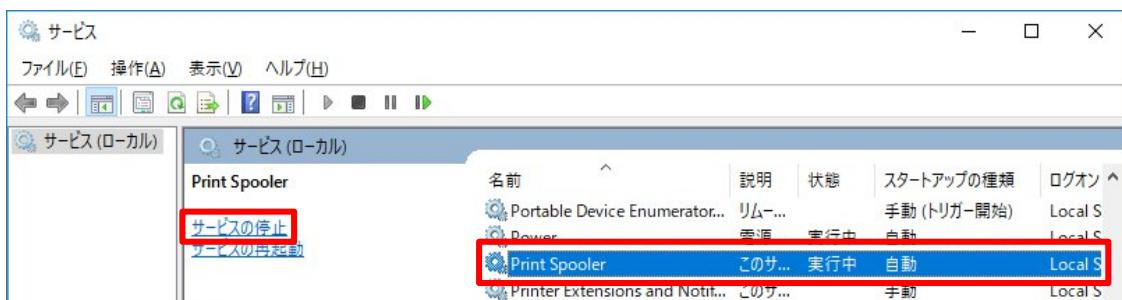


### (3) モニターファイルとスプールファイルの削除

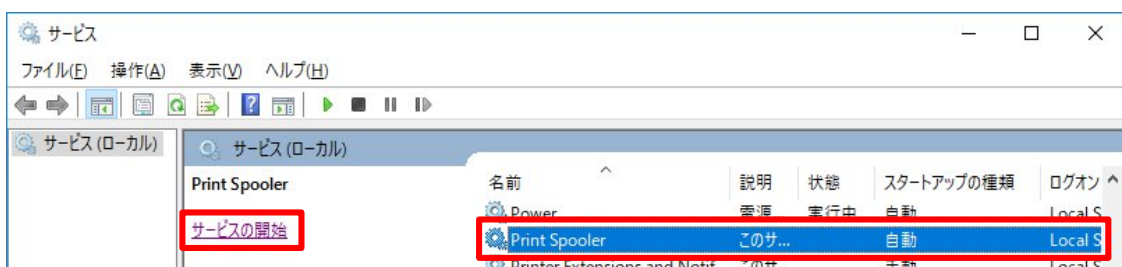
1. どのプリンターに対しても印刷中となっていないことを確認します。
2. [コントロールパネル] (← [システムとメンテナンス] または [システムとセキュリティ] ) → [管理ツール] の順に選択し、管理ツールの一つである [サービス] を開きます。



3. サービス画面で [Print Spooler] を選択し、[サービスの停止] を押します。



4. エクスプローラーを開き、次の2つのモニターファイルを削除します。  
C:\Windows\System32\SkyPDFPortmon.dll  
C:\Windows\System32\SkyPDFPortmonUI.dll
5. 同じくエクスプローラーで、「C:\Windows\System32\spool\PRINTERS」フォルダーにスプールファイルが残っていないか確認します。  
印刷処理中でない限り、通常はこのフォルダー内にファイルは何もありません。  
もし何らかのファイルが残っていたらすべて削除します。
6. サービス画面に戻り、手順3で停止した [Print Spooler] を選択し、[サービスの開始] を押して開始します。



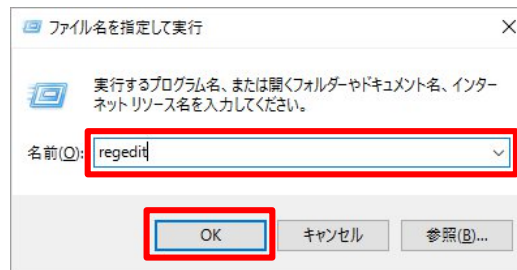


#### (4) レジストリキー「SkyPDFPortMonitor」の削除

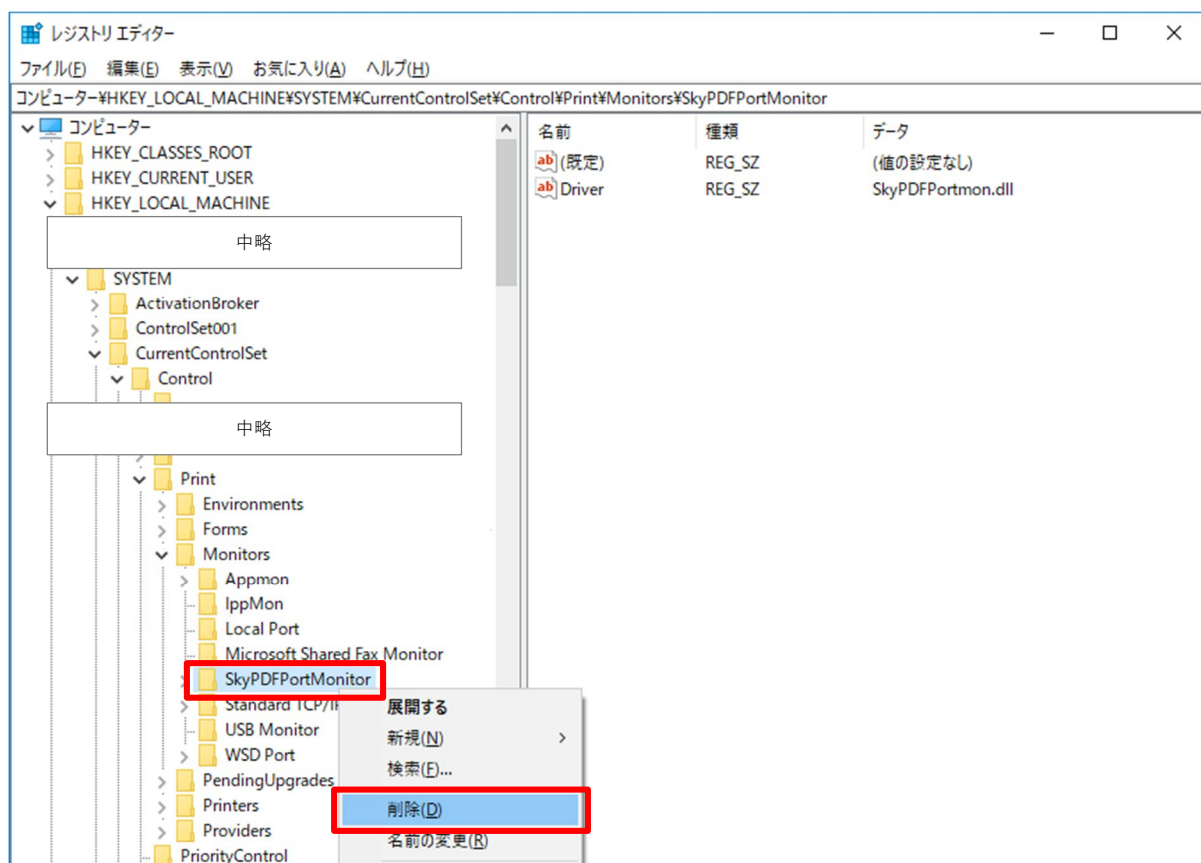
レジストリ エディターを使用して、以下に示すレジストリキーを削除します。

レジストリは、誤って変更・削除すると、OS に重大な影響を与える可能性があります。  
慎重に操作してください。

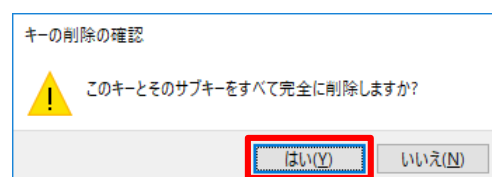
1. キーボードの [Windows ロゴ] + [R] を押し、「ファイル名を指定して実行」ダイアログを表示します。
2. 名前に"regedit"と入力し、[OK] を押します。



3. 「HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Control\Print\Monitors」配下にある「SkyPDFPortMonitor」を右クリックし、「削除」を選択します。



4. [はい] を押して削除します。



### 3.2.2 SkyPDF V4 Driver の削除

SkyPDF V4 Driver の手動削除手順を説明します。

#### (1) デバイスの削除

1. コントロールパネルを開きます。
2. デバイスとプリンター（参照：[用語集](#)）を開きます。
3. SkyPDF V4 Driver を右クリックし、[デバイスの削除] を選択します。



4. [はい] を押して削除します。



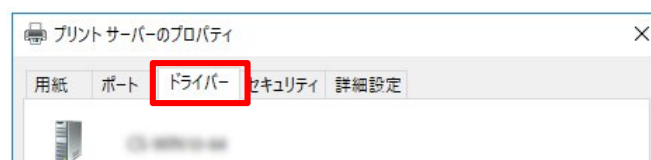
5. SkyPDF V4 Driver を複数台インストールした場合は、すべて削除してください。

#### (2) ドライバーとパッケージの削除

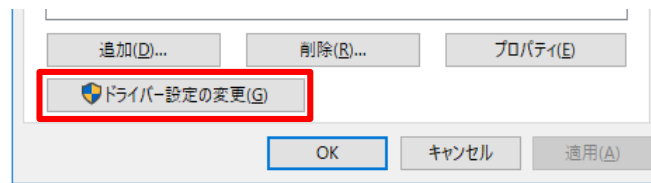
1. デバイスとプリンター画面で、任意のプリンターをどれか一つ選択すると画面上部に表示される [プリント サーバー プロパティ]（参照：[用語集](#)）を開きます。



2. [ドライバー] タブを開きます。



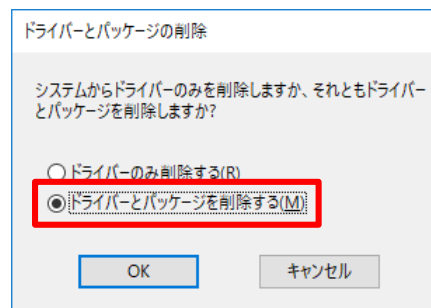
3. 表示されていれば [ドライバー設定の変更] を押します。



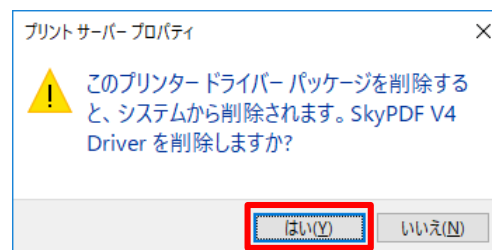
4. 「SkyPDF V4 Driver」を選択し、[削除]を押します。



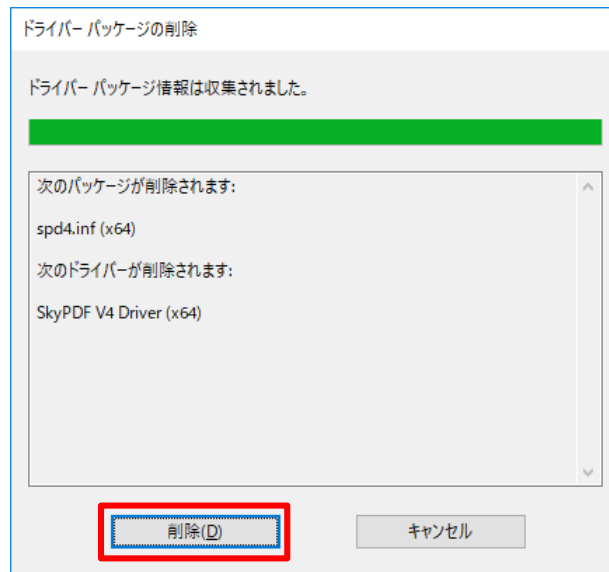
5. [ドライバーとパッケージの削除]を選択し、[OK]を押します。



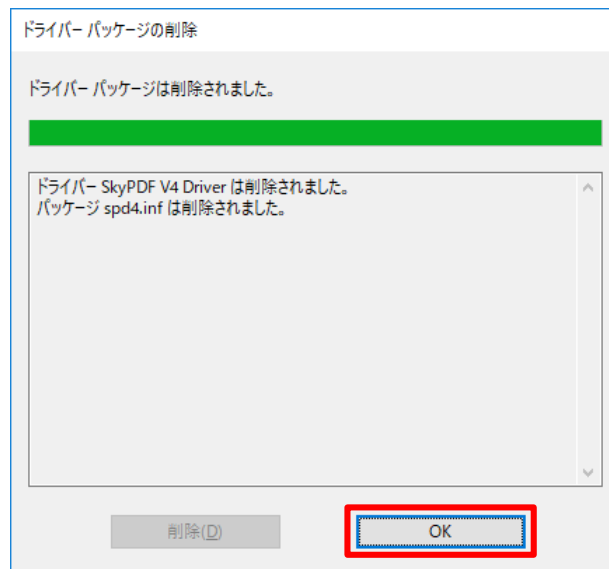
6. [はい]を押します。



7. [削除] を押します。

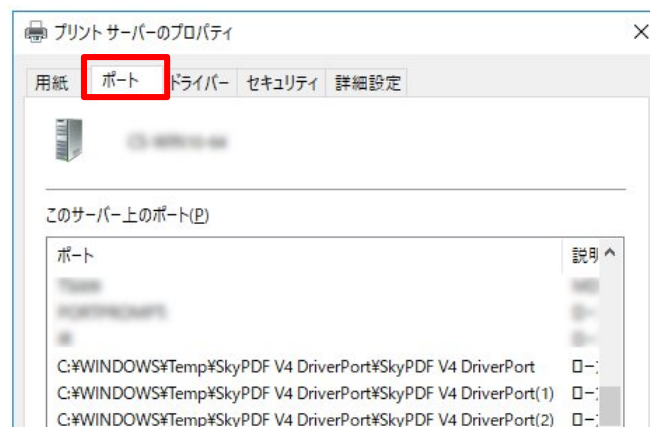


8. ドライバーとパッケージが削除されたことを確認し、[OK] を押して閉じます。

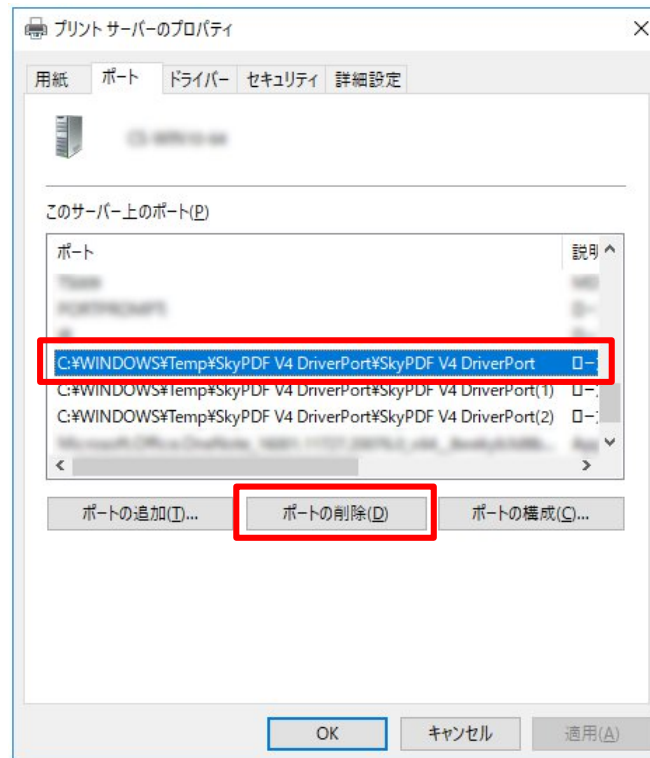


### (3) ポートの削除

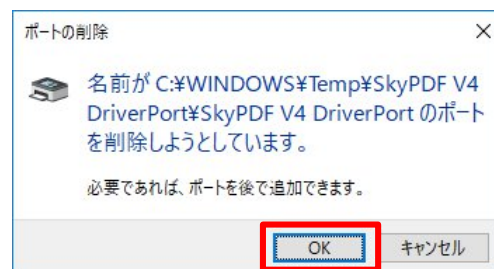
1. プリント サーバー プロパティの [ポート] タブを開きます。



2. 「C:\WINDOWS\Temp\SkyPDF V4 DriverPort\SkyPDF V4 DriverPort」を選択し「ポートの削除」を押します。



3. 「OK」を押して削除します。



4. 複数台インストールした場合は「SkyPDF V4 DriverPort」「SkyPDF V4 DriverPort(1)」「SkyPDF V4 DriverPort(2)」とポートも複数追加されています。すべて削除してください。

### 3.2.3 OS の再起動と通常のアンインストール

OS の再起動を行います。

再起動完了後、通常の手順（参照：[3.1 アンインストール手順](#)）でアンインストールを行ってください。

それでもアンインストールに失敗する場合は、次の手順（参照：[3.2.4 その他のファイルの削除](#)）に進み、本製品のファイルやレジストリをすべて削除してください。

### 3.2.4 その他のファイルの削除

SkyPDF Pro Driver と SkyPDF V4 Driver を削除し、OS の再起動をしてもアンインストールに失敗する場合は、以下に示す本製品のファイルやレジストリをすべて手動で削除します。

#### (1) ドライバーファイルの削除

以下の 3 つのファイルを削除します。

- SkyPDF.dll
- SkyPDF.pcd
- SkyPDFUI.dll

32bit OS の場合

「C:¥Windows¥System32¥spool¥drivers¥w32x86¥3」フォルダー内にあります。

64bit OS の場合

「C:¥Windows¥System32¥spool¥drivers¥x64¥3」フォルダー内にあります。

※ 3 つのファイルが無い場合は前述の手順によって削除済みです。次の手順に進んでください。

#### (2) ターゲットフォルダーの削除

ターゲットフォルダー「SkyPDF 7」を削除します。

32bit OS の場合

「C:¥Program Files¥SKYCOM¥SkyPDF 7」

64bit OS の場合

「C:¥Program Files (x86)¥SKYCOM¥SkyPDF 7」

※ インストール時、ターゲットフォルダー（インストール先のフォルダー）を変更した場合は、指定したフォルダーを削除してください。

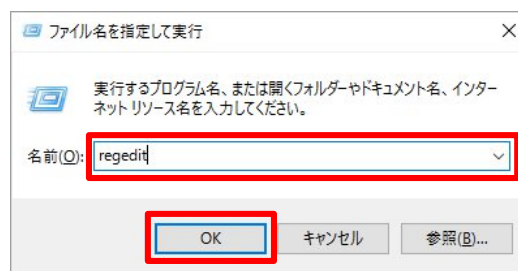
※ メジャーアップグレードインストールでインストールした場合、ターゲットフォルダー名は古いバージョンのままです。（例：C:¥Program Files (x86)¥SKYCOM¥SkyPDF2016）

#### (3) レジストリの削除

レジストリ エディターを使用して、以下に示すレジストリキーを削除します。

レジストリは、誤って変更・削除すると、OS に重大な影響を与える可能性があります。  
慎重に操作してください。

1. キーボードの [Windows ロゴ] + [R] を押し、「ファイル名を指定して実行」ダイアログを表示します。
2. 名前に"regedit"と入力し、[OK] を押します。



3. 以下に示すレジストリキーのうち、存在するものはすべて削除します。

※ 削除が必要なレジストリキーは、アンインストールする製品と、OS が 32bit か 64bit かによって異なるため注意してください。削除が必要なものは OS ごとに「○」で表します。

#### 全製品共通

レジストリキー	32bit	64bit
HKEY_CURRENT_USER¥Software¥SkyCom¥SkyPDF	○	○
HKEY_CURRENT_USER¥Software¥SkyCom¥SkyPDFX	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥SKYCOM¥SkyPDF	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥SKYCOM¥SkyPDF Viewer	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥SKYCOM¥SkyPDFX	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Control¥Print¥Printers¥ SkyPDF Pro Driver	○	○
※ Printer 名を変更している場合、末尾は変更された Printer 名となります。		
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Control¥Print¥Printers¥ SkyPDF V4 Driver	○	○
※ Printer 名を変更している場合、末尾は変更された Printer 名となります。		

#### SkyPDF Professional 7 (CA EDITION / Professional for Legal を含む)

レジストリキー	32bit	64bit
HKEY_CLASSES_ROOT¥Installer¥Products¥0394F3BE54D257F4AB8BC2643FDFE014	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Installer¥ UserData¥S-1-5-18¥Products¥0394F3BE54D257F4AB8BC2643FDFE014	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Classes¥Installer¥UpgradeCodes¥ 649A611F91D96EC4C92ACDB8DAB0CFDA	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Uninstall¥ {EB3F4930-2D45-4F75-BAB8-2C46F3FD0E41}	○	
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Ext¥ PreApproved¥{6968856F-B474-4799-891E-39ACDFACC238}	○	
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥WOW6432Node¥Microsoft¥Windows¥ CurrentVersion¥Uninstall¥{EB3F4930-2D45-4F75-BAB8-2C46F3FD0E41}		○

#### SkyPDF Standard 7

レジストリキー	32bit	64bit
HKEY_CLASSES_ROOT¥Installer¥Products¥7E0459EEDA448C84D87F3F1C9B5916AC	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Installer¥ UserData¥S-1-5-18¥Products¥7E0459EEDA448C84D87F3F1C9B5916AC	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Classes¥Installer¥UpgradeCodes¥ 649A611F91D96EC4C92ACDB8DAB0CFDA	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Uninstall¥ {EE9540E7-44AD-48C8-8DF7-F3C1B99561C}	○	
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Ext¥ PreApproved¥{6968856F-B474-4799-891E-39ACDFACC238}	○	
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥WOW6432Node¥Microsoft¥Windows¥ CurrentVersion¥Uninstall¥{EE9540E7-44AD-48C8-8DF7-F3C1B99561C}		○

## SkyPDF Viewer 7

レジストリキー	32bit	64bit
HKEY_CLASSES_ROOT¥Installer¥Products¥280BC3A739CBAE844A3F8BA5819B7040	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Installer¥UserData¥S-1-5-18¥Products¥280BC3A739CBAE844A3F8BA5819B7040	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Classes¥Installer¥UpgradeCodes¥649A611F91D96EC4C92ACDB8DAB0CFDA	○	○
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Uninstall¥{7A3CB082-BC93-48EA-A4F3-B85A18B90704}	○	
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Ext¥PreApproved¥{7A3CB082-BC93-48EA-A4F3-B85A18B90704}	○	
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥WOW6432Node¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Uninstall¥{EE9540E7-44AD-48C8-8DF7-F3C1B99561C}		○

### (4) OS の再起動

すべて削除し、OS を再起動すれば、アンインストール完了です。

## 3.3 マルチセッション利用時の設定削除

SkyPDF Pro Driver または SkyPDF V4 Driver をマルチセッション環境で利用する際の推奨設定を行った場合、手動でポートを追加しています。（参照：[2.5 マルチセッション利用時の推奨設定](#)）

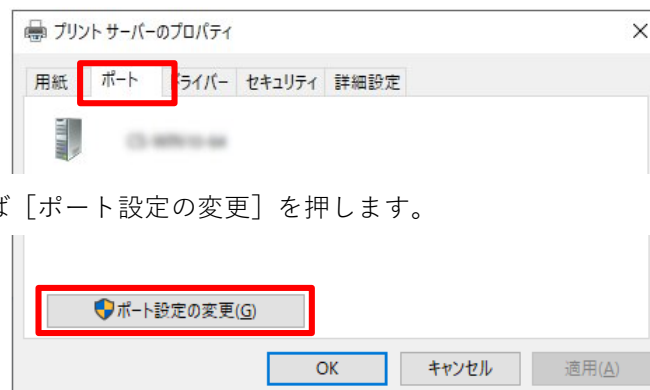
手動で追加したポートは、本製品をアンインストールしても削除されません。

追加したポートは、以下の手順で削除できます。

1. デバイスとプリンター（参照：[用語集](#)）を開きます。
2. 任意のプリンターをどれか一つ選択すると画面上部に表示される [プリント サーバー プロパティ]（参照：[用語集](#)）を開きます。



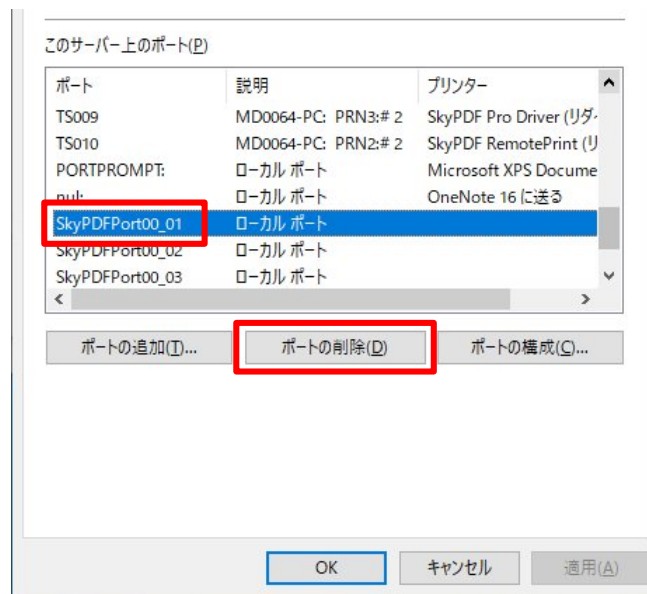
3. [ポート] タブを開きます。



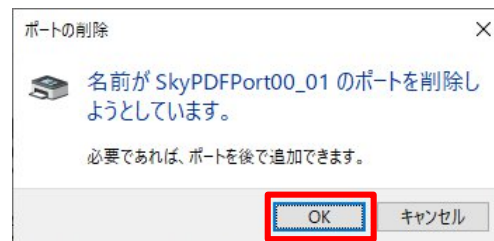
4. 表示されていれば [ポート設定の変更] を押します。



5. 削除したいポートを選択し、[ポートの削除] を押します。



6. [OK] を押して削除します。  
ポートを複数追加している場合は、同様の手順ですべて削除してください。



## 4 制限・注意事項

本製品のご利用に際し、以下の制限事項・注意事項にご注意ください。

### 4.1 取扱 PDF ファイルに関する事項

PDF の技術仕様 (ISO32000-2) に準拠し、最大 400,000 ページかつファイルサイズ 4GB までが、本製品で表示可能な PDF ファイルの目安になります。

PDF 技術仕様に準拠していない PDF ファイルは、扱うことができない場合があります。また、PDF 技術仕様範囲内の PDF ファイルであっても、本書に記載した制限、サポート外の使用環境、文書依存などの要因により、表示や操作に問題が発生する場合があります。

### 4.2 インストールに関する事項

1. リムーバブルメディア (DVD や USB メモリ等) からアップデートインストールをしようとする  
と、「ディスク 1 を挿入してください」のメッセージが表示され、インストールできない場合があります。

**[対処]**

インストール済みの本製品をアンインストールしてから、新しいバージョンをインストールしてください。

2. SkyPDF 2012 以前の旧製品から本製品にメジャーアップグレードインストールを行うと、旧製品の SkyPDF Pro Driver の設定はクリアされます。インストール完了後に再設定してください。

3. 本製品をアンインストールし、再度インストールを実施した場合、PDF ファイルが開けないなど動作が不安定になる場合があります。以下を参考に対処してください。

**[考えられる原因]**

アンインストール時にファイルが完全に削除されていない可能性があります。

**[対処]**

本製品を終了させた状態で、タスクマネージャーの [プロセス] タブを開きます。

「SPViewer.exe」が残っている場合は、すべて [プロセスの終了] で強制終了してください。アンインストールを実施し、インストールフォルダにファイルが残留している場合は、すべて手動で削除してください。

その後、再度インストールを実行してください。

4. SkyPDF Pro Driver の印刷設定画面を開いたままだったことが原因でアップデートインストールに失敗した場合、印刷設定画面を [OK] ボタンで閉じてしまうと、印刷設定情報の引き継ぎは行われません。印刷設定は、アップデートインストール完了後に手動で再設定してください。

5. 「C:\Program Files」または「C:\Program Files (x86)」配下以外に本製品をインストールした場合、拡張保護モードが有効な Microsoft Edge では PDF ファイルを表示できません。

### 4.3 PDF ファイルとの関連付けに関する事項

1. PDF を開く既定のアプリとして本製品を使用するよう設定しても、OS によってはその関連付け設定が正常に行われないことがあります。

[対処]

既定のアプリを変更したい場合は、以下に示す方法のうち、いずれかの方法で変更してください。

- a. 本製品の [環境設定] から変更する方法
    - (1) 本製品を起動します。
    - (2) [ツール] - [環境設定] - [関連付け] タブ - [アプリケーション変更] の順にクリックします。
    - (3) PDF のプロパティ画面で [変更] ボタンをクリックします。
    - (4) 既定のアプリとして本製品を選べば完了です。
  - b. PDF ファイルの右クリックメニューから変更する方法
    - (1) PDF ファイルを右クリックメニューします。
    - (2) [プログラムから開く] - [別のプログラムを選択] をクリックします。
    - (3) 本製品を選択し、[常にこのアプリを使って.pdf ファイルを開く] にチェックを入れて、[OK] を押せば完了です。
  - c. OS の設定から変更する方法 (Windows 10 の場合の例)
    - (1) 画面左下の Windows ロゴをクリックし、スタートメニューを開きます。
    - (2) [設定] - [アプリ] - [既定のアプリ] - [ファイルの種類ごとに既定のアプリを選ぶ] の順にクリックします。
    - (3) 「.pdf」の右側にある [+] ボタンまたはアプリ名をクリックします。
    - (4) 既定のアプリとして本製品を選べば完了です。
2. インストール時または本製品の [環境設定] から関連付けを行った場合、既定のプログラムの選択する画面のアプリケーション一覧に「Microsoft Edge」が表示されない場合があります。本製品の関連付けを解除すると、再度表示されるようになります。
  3. 後から OS にユーザーを追加した場合、そのユーザーでは関連付けに時間がかかる場合があります。
  4. Microsoft Edge では、Embedded タグを使用して Web ブラウザー上で本製品を起動する機能には対応していません。
  5. SkyPDF Pro Driver で PDF 生成後、次のような場合は、関連付けされていないアプリケーションで PDF を開くことがあります。
    - a. 本製品で関連付け後、Adobe Acrobat Reader / Adobe Acrobat の修復機能で関連付けを戻した場合
    - b. 本製品で関連付け後、Windows の機能で、他のアプリケーションに関連付けを変更した場合

## 4.4 ビューアーの起動に関する事項

本製品が正常に起動し終わらないうちに連続で起動するなどといった不正な操作を行った場合、PDF ファイルが開けなくなるなど、動作が不安定になる場合があります。

### [対処]

本製品を終了させた状態でタスクマネージャーの「プロセス」タブを表示し、SPViewer.exe が残留している場合は、「プロセスの終了」ですべての SPViewer.exe を強制終了してください。

## 4.5 PDF 作成機能に関する事項

「SkyPDF Pro Driver」または「SkyPDF V4 Driver」を使用して PDF を作成する機能の制限・注意事項は、別紙の印刷設定マニュアルにそれぞれ記載しています。

別紙参照：SkyPDFProDriver\_印刷設定マニュアル、SkyPDFV4Driver\_印刷設定マニュアル

## 4.6 表示機能に関する事項

1. フォントが埋め込まれていない、特に Mac OS 上で作成された PDF ファイルの表示は、他社 PDF ファイル閲覧アプリでの表示と異なる場合があります。  
PDF ファイル内で使用されているフォントが PC 内に存在しない場合は、指定されたフォントと近いフォントを自動選択し、代替フォントとして表示しています。そのため、他社 PDF 閲覧アプリと異なるフォントを使って表示する場合があります、文字（括弧等）の表示位置がずれることがあります。また、サロゲートペアの文字でもフォントが埋め込まれていないと、正しく表示できない場合があります。

他社のアプリ

目指し、「環境保全型社会の構築」及び「地球規模の環境保全」に貢献  
すべく、事業活動を行うものとする。

[基本方針]

### 1 「環境保全型社会の構築」への貢献

「環境保全」を経営の根幹と認識し、社をあげた取り組みの成果を踏まえ、地球規模の温暖化問題、循環型社会形成に向けた廃棄物削減・リサイクル、新たな環境負荷物質への対応等の

本製品

目指し「環境保全型社会の構築」及び「地球規模の環境保全」に貢献  
すべく、事業活動を行うものとする。

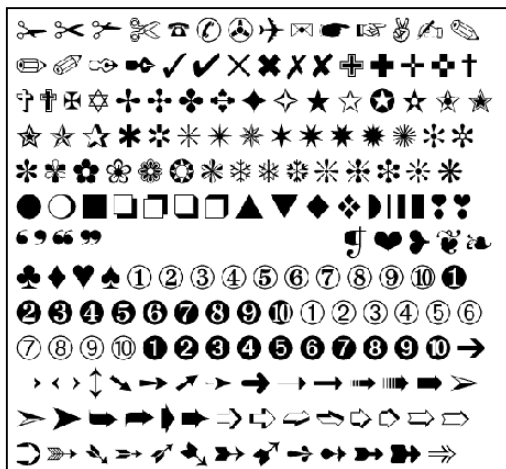
[基本方針]

### 1 「環境保全型社会の構築」への貢献

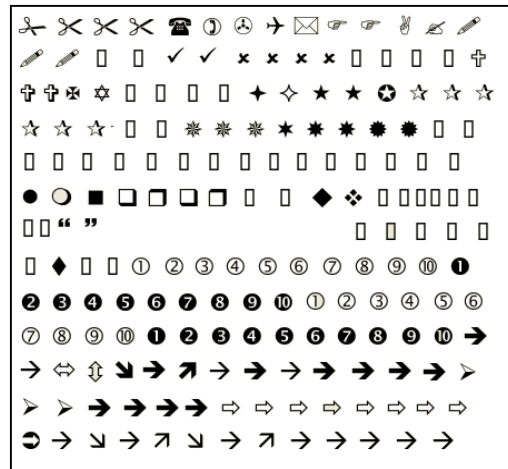
「環境保全」を経営の根幹と認識し、社をあげた取り組みの成果を踏まえ、地球規模の温暖化問題、循環型社会形成に向けた廃棄物削減・リサイクル、新たな環境負荷物質への対応等の

2. "ZapfDingbats"フォントは Windows 環境でサポートされていないフォントであるため、代替フォントが適用され、四角形や形の異なったグリフ（字形）が表示されます。以下の一覧を参照ください。

ZapfDingbats定義済み参考グリフ



本製品での表示グリフ



3. フォントが埋め込まれていても、DHP行書体フォントには PDF ファイルにすると右寄りで表示される文字があります。
4. スタンプ注釈の印鑑において、区切り数や文字の種類によっては、中央より少しずれた状態で表示される場合があります。
5. Adobe Acrobat Reader / Adobe Acrobat で付与したフリーテキスト注釈の編集をするとスタイルが崩れる場合があります。
6. SDI モード（別ウインドウで表示）の際、同じファイルを複数開くことができます。
7. ネットワーク上など別の PC やサーバーなどにある PDF ファイルを本製品にて、且つ、ローカル PC と別の環境で同時に開いた場合、以下の現象が発生します。

ローカル PC にて編集して上書き保存をすると、ファイルが使用中のため上書き保存ができない旨のダイアログが表示され、それを閉じると、「名前を付けて保存」のダイアログが表示されます。それもキャンセルで閉じると、編集内容は残ったままの状態、上書き保存がグレイアウトし、操作できなくなります。その後、別環境で開いていた PDF を閉じて、ローカル PC 側の上書き保存はそのまま機能しません。ファイルを開きなおして編集するか、上記で「名前を付けて保存」のダイアログが表示された際に別名で保存してください。

8. 本製品はセキュリティーを考慮し、JavaScript を使用したフォームには対応していません。そのため、それらのフォームのボタンや署名フィールドなどは動作しません。
9. [前の画面] / [次の画面] 機能で、前回最終表示ページについて、PDF ファイルを閉じた後の 5 ファイル前まで記憶しますが、PDF の内部仕様に文書 ID が存在しない PDF ファイル、およびそのような PDF ファイルを編集に保存していない状態の場合この記憶ができません。
10. Microsoft Edge で本製品を使用して PDF ファイルを表示した際、URL の末尾に「#page=ページ番号」を追加して指定ページを表示させる機能には対応していません。

11. ナビゲータタブの背景部分に、デスクトップ画面の一部が表示される事象が発生することがありますが、動作に影響はありません。
12. ファイル名の文字数が半角 50文字程度の PDF ファイルを多数表示させ、ひとつずつファイルを閉じていくと、ファイル名を表示していたタブが表示されなくなる事象が発生します。

**[対処]**

「ウインドウ」メニューからファイルを選択するか、本製品を再起動してください。

13. Microsoft Edge で PDF ファイルを表示するのに本製品を使用した際、その操作から UWP アプリを起動することはできません。

(例 1) 既定の Web ブラウザーに UWP アプリが設定されている場合、Microsoft Edge 上で開いた PDF ファイルの URL リンクをクリックしても、リンク先を開くことができない。

(例 2) 既定のフォト ビューアーに「フォト」などの UWP アプリが設定されている場合、Microsoft Edge 上で開いた PDF ファイルの添付イメージファイルを開こうとしても、イメージファイルを表示することができない。

**[対処]**

Windows スタートメニューの「設定」－「システム」－「既定のアプリ」で、UWP アプリ以外を既定のアプリとして設定すると回避することができます。

14. SkyPDF 7 Ver.7.0.13 以降のバージョンで RMS セキュリティーを付与した PDF ファイルは、Ver.7.0.13 より前のバージョンの製品では表示することができません。
15. 回転された PDF への注釈付与や注釈部分のリサイズにより、注釈が一部しか表示されない場合があります。注釈の形を縦と横の長さが同じになるように成形してください。

## 4.7 編集機能に関する事項

1. Unicode へのマッピング情報が入っていない場合、PDF 内の一部の文字列でテキスト選択ができない場合があります。
2. サードパーティ製 PDF (GPL Ghostscript 製等) において、Unicode へのマッピング情報が入っていない場合、文字列をテキスト選択し別のアプリケーションにコピー＆ペーストすると文字化けすることがあります。
3. テキストを選択コピーし、別のテキストエディタに貼り付けると PDF 上の空白行が空白＋改行として貼り付けられます。
4. Adobe Acrobat Reader など他の PDF 閲覧/編集アプリで同一ファイルを開いているときは、ファイルの保存ができないため、その間行った署名や注釈などの編集内容はすべて破棄されます。他の PDF 閲覧/編集アプリで開いていないことを確認してから、PDF の編集を行ってください。
5. テキスト直接編集機能において、PDF ファイルによっては、複数行選択して削除や改行追加で残りの文字がずれる現象やテキスト直接編集の選択自体ができない場合があります。現在、一部の特定 PDF で同現象が確認されていますが、今後改善を検討しています。



6. 文書 ID が存在しない PDF を編集保存すると、以降より記憶が可能になります。SkyPDF Pro Driver で生成される PDF ではセキュリティー付、および、PDF/A 変換の場合のみ文書 ID が付与されますが、それ以外の場合、文書 ID が存在しない状態で生成されます。
7. 文字にリンクを追加する場合、次のような操作でリンクが機能しないことがあります。
  - a. 複数ページ文書の特定ページの文字に、指定ページへジャンプするリンクを追加します。
  - b. 上記 a でリンク追加した部分とは別のページに、同様に、指定ページへジャンプするリンクを文字に追加します。
  - c. 上記 a でリンク追加した部分に戻ると、リンクのポップアップが“ページ-1”と表示され、プロパティでも指定ページ欄が空白になります。
  - d. そのまま文書を保存すれば正常に a のリンクが機能します。単ページ文書や、a と同ページに追加するリンクでは発生しません。
8. 指定したフォントにリンクして作成した外字など、テキスト入力エリアのフォントにリンクされていない文字を入力した場合、文字化けして表示されます。  
以下の機能では、入力画面では文字化けしても、入力した外字がリンクされているフォントを設定していれば正しく挿入可能です。
  - ・ [ページ番号付与] の [接頭辞] [接尾辞]
  - ・ [すかしの追加] の [テキスト]
9. 本製品では 2 バイトの文字を 1 文字としてカウントします。そのため、4 バイトの文字は実際には 1 文字でも字数は 2 文字として扱います。文字数に制限のあるテキスト入力エリアで、2 バイトではない文字（サロゲートペアや IVS フォントなど）を使用する際は注意してください。

## 4.8 印刷に関する事項

1. レンダリングモードで印刷を行う場合、データを画像変換してプリンターへ送信するため、印刷スプールサイズが大きくなります。そのため印刷に時間がかかる場合や、プリンターによっては印刷エラーになる場合があります。  
**[対処]**  
通常モードで印刷するか、印刷時の操作画面に表示されている印刷ジョブを分割する処理を実施してください。
2. 1 ライン毎に表現されているようなグラデーションやイメージを含む PDF を通常モードで印刷すると、グラデーション（イメージ）間に線が入る場合があります。  
**[対処]**  
レンダリングモードで印刷を行ってください。

- PDF内で代替フォントが使用されており、その代替フォントが持っているグリフ幅と、PDF内に記述されているグリフ幅が異なる場合、テキストコード出力をONにして印刷すると文字間隔が崩れて印刷されます。

[対処]

テキストコード出力を OFF にして印刷を行って下さい。

- Type3 フォントが使用されている場合や、プリンターの機種によっては、マスク画像のクリッピング出力を ON にして印刷すると、印刷品質が荒くなる場合があります。

[対処]

マスク画像のクリッピング出力を OFF にして印刷を行って下さい。

- Windows 10 以降では、セキュリティ強化のため「信頼されていないフォントのブロック」機能が追加されました。そのため、[環境設定] - [印刷設定] タブの [テキストコード出力] を設定して印刷すると、以下のようになります。

- 埋め込みフォントを使用したテキストはテキストコードが出力されません。そのため、印刷に仮想プリンタードライバを使用してファイル変換などを行うと、埋め込みフォントを使用したテキストはテキストとして認識されない形で出力されます。

- 「%windir%\Fonts」フォルダーに無いローカルフォントを使用したテキストは、代替フォントで出力されます。（「%windir%\Fonts」フォルダーにインストールすれば回避可能）

[対処]

「信頼されていないフォントのブロック」機能を [無効] または [監視] に設定するか、「信頼されていないフォントのブロック」機能から本製品のプロセス（「SPViewer.exe」と「SkyViewPrinting.exe」）を除外すると、本現象を回避することができます。

詳細：[https://technet.microsoft.com/en-us/library/dn985836\(v=vs.85\).aspx](https://technet.microsoft.com/en-us/library/dn985836(v=vs.85).aspx)

## 4.9 セキュリティー機能に関する事項

- RMS セキュリティー機能でコピー・抽出を禁止された PDF を開き、別のタブウィンドウで PDF を複数開くと、RMS セキュリティーの付与されていない PDF にもプリントスクリーン機能が抑止され、RMS セキュリティーの付与された PDF を終了するまで解除されません。
- セキュリティ機能で 128bitAES にて添付ファイルのみの暗号化を設定された PDF においては、添付ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示され、開くことができません。
- 署名されている PDF を開くと、文書のプロパティの [セキュリティ] タブで設定画面がグレースアウトになります。



## 4.10 表のコピーに関する事項

1. ツールバーのテキスト選択ボタンから PDF 上のテキストを選択し、右クリックで「テーブルとしてコピー」を選択し、Excel に貼り付ける場合、以下の結果となります。
  - a. Excelに貼り付ける際に「形式を選択して貼り付け」する場合、XMLスプレッドシート形式を選択するとフォントサイズが反映された形でコピーされ、Ctrl+V等で普通に貼り付けた場合、XMLスプレッドシート形式で貼り付けられます。また、貼り付ける際に「テキスト」または「Unicodeテキスト」を選択するとフォントサイズは未反映のまま貼り付けられます。
  - b. 空白セルは無視されるため、例えば、文字セル1+空白セル+文字セル2の横並びをコピーした場合、Excelに貼り付けた結果は、文字セル1+文字セル2となります。
  - c. 別セルの判断が2文字以上の空白文字で実施しているため、PDF表示のエリアとして表内の文字の末尾に2文字分以上の空白が無い場合は、Excelに貼り付けた結果が同じセル内となります。
  - d. 次の行という判断が、前の文字列の下位置という判断で実施しているため、PDF表示のエリアとして表内の文字列の位置が下に位置する文字列は、Excelに貼り付けた結果が次の行となります。

## 4.11 ページのトリミングに関する事項

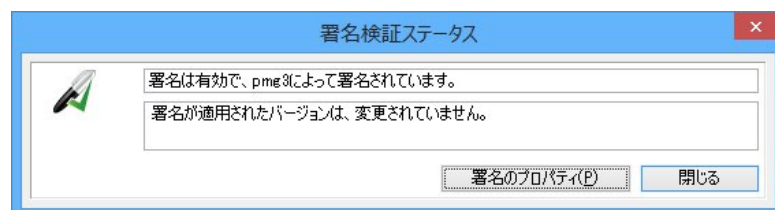
ページのトリミングを実施した直後、各編集操作（例：しおり、注釈付与）が正常に動作しない場合があります。ページのトリミングを実施した後は、一旦 PDF ファイルを保存してください。

## 4.12 電子署名に関する事項

1. GPKI 署名の環境設定画面内の「プロキシ設定」にて、「認証」欄の「あり（Basic 認証）」を選択した場合、Basic 認証のみ動作可能です。
2. 署名アイコン上に、署名の有効・無効を示す表示はありません。

[対処]

署名をクリックすると表示される「署名検証ステータス」画面で確認してください。



3. 製品サポートの終了した PDF 編集ソフトなどの古い製品で付与された署名は、署名検証結果が有効であっても、署名外観に「？」マークが表示される場合があります。
4. 本製品以外で署名に検証情報を追加すると、署名や表示に関係のない情報が追加されることがあります。これを本製品で検証すると「署名後に追記編集があった」と判断される場合があります。

## 4.13 電子印鑑に関する事項

電子印鑑インプレットは印刷ドライバーが対応していないため、64 ビット OS では使用できません。

## 4.14 タイムスタンプに関する事項

1. アマノタイムスタンプの仕様により、リビジョン 6 の 256bit AES で暗号化した PDF ファイルにアマノタイムスタンプを付与することはできません。
2. 中国語 OS では、証明書のパスに漢字が使用されているとアマノタイムスタンプの処理がエラーとなり失敗します。
3. プロキシ設定においてタイムスタンプサービスがエラーになることがあります。その場合、インターネットオプションの詳細設定で「プロキシ接続で HTTP1.1 を使用する」を有効にしてください。
4. Windows のプロキシ接続環境において、「コントロールパネル」－「デバイスとプリンター（の表示）」で SkyPDF Pro Driver の印刷設定画面を操作した場合、プロパティ画面の「タイムスタンプ」タブのテストボタンが動作しない場合があります。その場合は Windows のログオフが必要になります。
5. Microsoft Edge から SkyPDF Pro Driver を使って PDF を作成する際、以下の条件をすべて満たす場合は、タイムスタンプを設定していてもタイムスタンプは付与されません。  
「PDF 生成時、タイムスタンプのエラーを無視する」を設定していない場合は、「タイムスタンプを作成できませんでした。(コード：-999)」というエラーメッセージを表示します。

### [条件]

- a. OSが32bitである。
- b. スプール印刷設定※にしている。  
※ 「デバイスとプリンター」画面の「SkyPDF Pro Driver」右クリック－「プリンターのプロパティ」－「詳細設定」タブ－「印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う」
- c. Microsoft Edgeの保護モードを有効にしている。

### [対処]

上記の条件のいずれかを回避することで、タイムスタンプ付きの PDF を作成できます。また、Professional 版の場合は、タイムスタンプなしの PDF 作成後、PDF を開いて、別途タイムスタンプを追加することもできます。

## 4.15 タッチ操作機能に関する事項

タッチポイントが3点以上での操作には対応していません。

## 4.16 タブレット端末での表示に関する事項

本製品で PDF ファイルを全画面表示（メニュー：「表示」－「全画面表示」）している場合、画面の自動回転機能をロックせずに端末を回転させても、PDF ファイルの向きは回転しません。

## 4.17 変換ユーティリティに関する事項

1. 変換ユーティリティで以下の条件に該当する Excel ファイルの PDF 変換を行う場合、「保存先を指定する」のチェックがオフでも、「PDF ファイルに名前をつけて保存」ダイアログが表示される場合があります。

### [条件]

過去に SkyPDF Pro Driver で「保存先を指定する」のチェックをオンにして PDF 変換を行った後、保存した Excel ファイル

### [対処]

Excel ファイルを、SkyPDF Pro Driver 以外のプリンターを選択した状態で保存し直して下さい。

2. PDF の種類によっては、結合・分割を受け付けない場合があります。
  - a. SkyPDF製以外の他社製PDFでPDF規格に違反して作成されているもの  
受け付けられない場合、次のメッセージのいずれかが表示されます。  
「PDFオブジェクトの読み込みに失敗しました。」  
「Trailer辞書の読み込みに失敗しました。」  
「PDFファイルの読み込みに失敗しました。」
  - b. セキュリティ付き（パスワード等）、署名やタイムスタンプ付きのPDF
3. 一括 PDF 出力タブにおいて、
  - a. Justsystem一太郎ファイルが複数シートにて構成されている場合、アクティブシートのみPDF生成されます。
  - b. Microsoft Office Excelファイルが複数シートにて構成されている場合、変換ユーティリティにおいては、「ブック全体」印刷されます。その時、各シートの「印刷品質」の値（dpi）を揃えていない場合（空白を含む）は途中シートから最後（一番右）のシートのみ生成になる場合があります。

### Microsoft Office Excelのブック全体印刷を行う場合

シートごとに、「ページレイアウト」タブの右下の矢印ボタンを押し、「ページ」タブの「印刷品質」の数値を統一してください。



- ※ この設定後、「変換ユーティリティ」の「一括PDF出力」で、ブック全体印刷が可能になります。  
上記dpi値を操作すると、多少ページのレイアウトが変化するため、「表示」タブの「改ページプレビュー」等で微調整を行ってください。

4. PowerPoint がインストールされている環境において、「一括 PDF 変換出力」機能を使用して複数のファイルを変換した場合、アプリケーションエラーが発生する場合があります。  
本現象は Microsoft PowerPoint の制限となります。

[現象]

PowerPoint を OLE 経由で操作し、Presentation.Close メソッドでプレゼンテーションを閉じようとした際、まれに PowerPoint がクラッシュすることがあります。

[原因]

PowerPoint 内で該当プレゼンテーションにアクセスしている際、非常にまれなタイミングで、Presentation.Close メソッドによるプレゼンテーションの開放が割り込むために発生します。

[状況]

この現象は弊社※にて PowerPoint の問題として確認しています。

[詳細]

以下のスクリプトのような処理を行うとクラッシュがまれに発生することがあります。

```
For i = 1 To 1000
    Set ppApp = CreateObject("PowerPoint.Application")
    ppApp.Visible = True
    Set ppDoc = ppApp.Presentations.Open("PowerPoint ファイル名を指定します")
    ppDoc.PrintOptions.PrintInBackground = False
    ppDoc.PrintOptions.ActivePrinter = "プリンタ名を指定します"
    ppDoc.PrintOut
    ppDoc.Saved = True
    ppDoc.Close
    ppApp.Quit
    Set ppDoc = Nothing
    Set ppApp = Nothing
Next
MsgBox "終了しました"
```

(Microsoft 社による現象報告から引用)

※ 原文ママのため「弊社」は Microsoft 社を指す

[対処]

一括で変換するファイル数を減らし、再度 PDF ファイルを生成してください。

## 4.18 フォントのインストールに関する事項

「MS UI Gothic」フォントがない英語 OS を使用する場合、SkyPDF Pro Driver の印刷設定画面上の文字が大きくなり、一部表示が枠外に消えてしまいます。「MS UI Gothic」フォントをインストールするか、Microsoft Office をインストールすることで回避できます。

## 4.19 PDF チェッカーに関する事項

本製品の PDF チェッカーで構文チェックが可能なのは、ISO32000-1 またはそれ以前の規格に準拠する PDF です。ISO32000-2 に準拠する PDF の構文チェックには未対応です。

## 4.20 フォームに関する事項

フォーム生成機能（SkyPDF FormDesigner）に関する制限・注意事項は、別紙のマニュアルに記載しています。

別紙参照：SkyPDF7\_ユーザーマニュアル(d.フォーム生成)

## 4.21 オプション機能に関する事項

各種オプション機能に関する制限・注意事項は、各ユーザーマニュアルにそれぞれ記載しています。



**SkyPDF Viewer / Standard / Professional 7**  
**ユーザーマニュアル (a.はじめに)**

第 1 2 版 2 0 2 3 年 10 月 6 日 発行